

平成30年度
武蔵野市民意識調査報告書

【速報版】

平成30年11月

武蔵野市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査回答者の属性	3
III	調査結果	8
1	お住まいの地域のことについて	8
	定住のきっかけ	8
	生活環境の評価	9
	定住意向	10
	定住意向の理由	11
	転出意向の理由	12
	武蔵野市全体・お住まいの地域への関心度	13
	近隣との交際状況	15
	近隣との交際のきっかけ	15
	近隣との交際がない理由	16
	地域における行動の状況・意向	16
	地域の活動の参加者を増やすために必要なこと	17
	地域への誇り・愛着	17
	困っていること・不安なこと	18
	手伝ってもらおう相手	18
	相談相手	19
2	市政に関する情報提供などについて	20
	市の情報の入手状況	20
	知りたい市政情報	21
	広報媒体の認知状況・市政情報の入手手段	23
3	市の施策に対する満足度・重要度について	25
	市の施策に対する満足度・重要度	25
	市の施策に対するニーズ得点	28
	市政の現状や問題点	33
	武蔵野市の将来像	34

I 調査の概要

1 調査の経緯と目的

武蔵野市では、長期計画・調整計画の策定に先立ち、市民の皆様の市政に対する考えを伺うことを目的に、市民意識調査を実施してきました。今回の調査においても、第六期長期計画の策定を含めた今後の市政運営の基礎調査とすべく、市民の皆様の行政ニーズや課題の把握、現在行っている事務や事業の評価等を行いました。

2 調査項目

今回の調査では、以下のテーマについて調査しました。

<調査テーマ>	<問番号>
(1) お住まいの地域のことについて 〔定住のきっかけ、生活環境の評価、定住意向、地域への関心度、近隣との交際状況、地域における行動の状況・意向、地域の活動の参加者を増やすために必要なこと、地域への誇り・愛着、困っていること・不安なこと、手伝ってもらおう相手、相談相手〕	(問1～問11)
(2) 市政に関する情報提供などについて 〔市の情報の入手状況、知りたい市政情報、広報媒体の認知状況〕	(問12～問14)
(3) 市の施策に対する満足度・重要度について 〔市の施策に対する満足度・重要度、市政の現状や問題点、市の将来像〕	(問15～問17)
(4) 自由意見欄	

3 調査設計

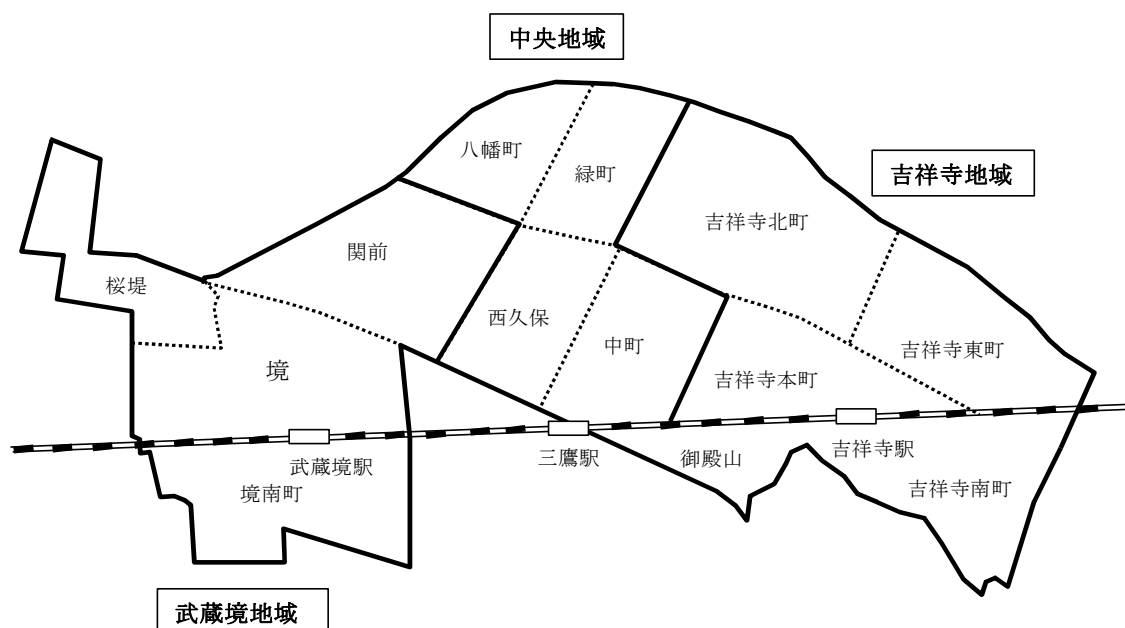
- | | |
|----------|-----------------------------|
| (1) 調査地域 | 武蔵野市全域 |
| (2) 調査対象 | 武蔵野市に居住する満18歳以上の方 |
| (3) 標本抽出 | 住民基本台帳からの無作為抽出 |
| (4) 調査方法 | 郵送配布・郵送・WEB回収併用・はがきによる督促を1回 |
| (5) 調査時期 | 平成30年7月19日(木)～8月13日(月) |

4 回収結果

	標本数	回収率	
今回	3,500 標本	43.0% (1,504 件)	郵送回収：1,180 件 WEB回収：324 件
平成26年	3,500 標本	40.1% (1,403 件)	
平成22年	3,500 標本	47.8% (1,672 件)	

5 居住地域区分

◆ 居住地域区分図



◆ 居住地域該当町表

<地域名>	<地域該当町>
1 吉祥寺地域	吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町
2 中央地域	中町、西久保、緑町、八幡町
3 武蔵境地域	関前、境、境南町、桜堤

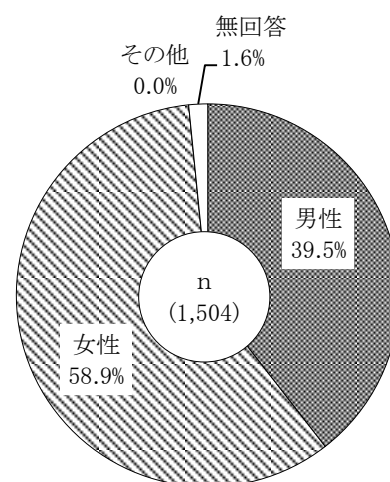
6 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数です。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) この速報版では、自由意見欄の集計を行っていません。
- (5) 18～19歳については、回答数が少ないため、数値の見方に注意が必要です。
- (6) いくつかの調査項目は平成26年度（前回調査）と比較しています。

Ⅱ 調査回答者の属性

1 性別

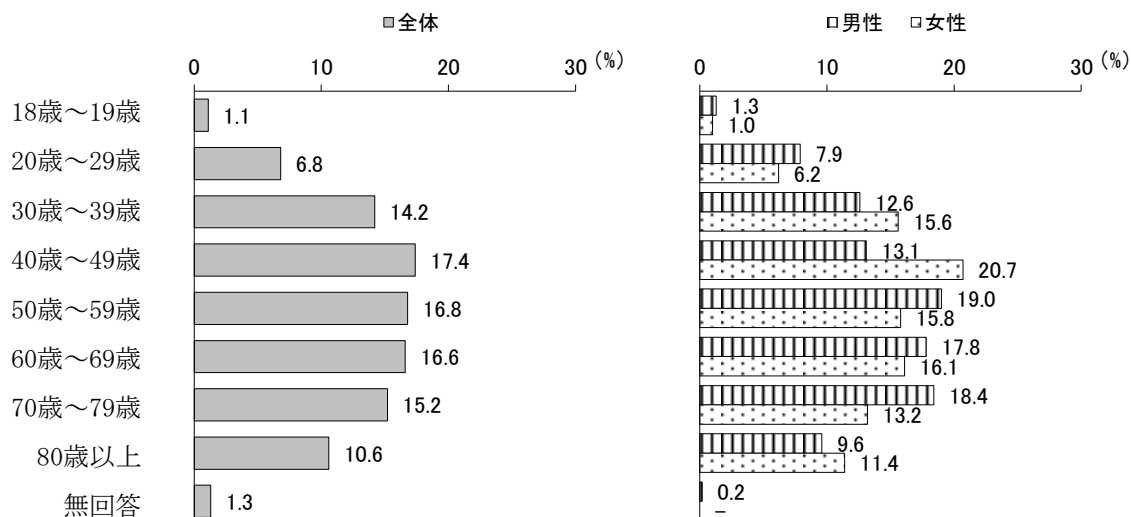
	基 数	構成比 (%)
1 男性	594	39.5
2 女性	886	58.9
3 その他	0	-
(無回答)	24	1.6
合 計	1,504	100.0



2 年齢／性・年齢

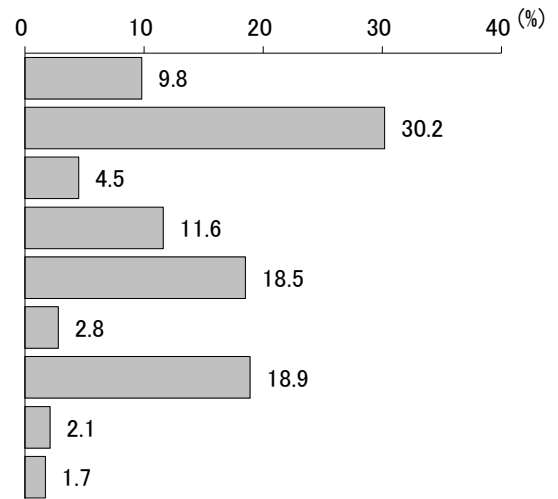
	全体		男性		女性	
	基 数	構成比 (%)	基 数	構成比 (%)	基 数	構成比 (%)
1 18歳～19歳	17	1.1	8	1.3	9	1.0
2 20歳～29歳	102	6.8	47	7.9	55	6.2
3 30歳～39歳	214	14.2	75	12.6	138	15.6
4 40歳～49歳	261	17.4	78	13.1	183	20.7
5 50歳～59歳	253	16.8	113	19.0	140	15.8
6 60歳～69歳	250	16.6	106	17.8	143	16.1
7 70歳～79歳	228	15.2	109	18.4	117	13.2
8 80歳以上	160	10.6	57	9.6	101	11.4
(無回答)	19	1.3	1	0.2	0	-
合 計	1,504	100.0	594	100.0	886	100.0

(注) 性別で無回答が24人いるため、男女を足し合わせても全体の人数にはならない。



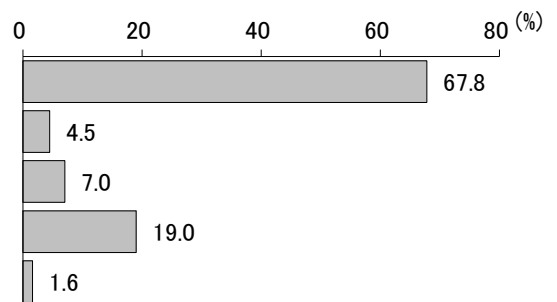
3 職業

	基 数	構成比 (%)
1 自営業・自由業	148	9.8
2 正社員、正職員	454	30.2
3 契約社員、派遣社員	67	4.5
4 アルバイト、パート	174	11.6
5 家事専業	278	18.5
6 学生	42	2.8
7 無職	285	18.9
8 その他	31	2.1
(無回答)	25	1.7
合 計	1,504	100.0



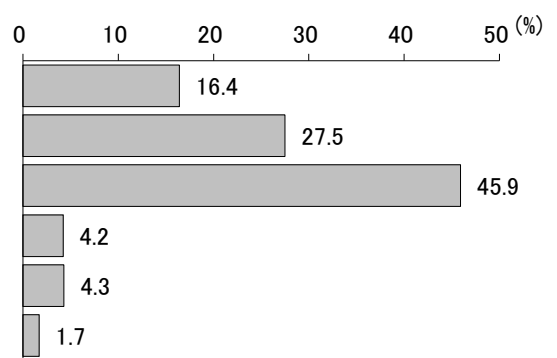
4 婚姻状況

	基 数	構成比 (%)
1 現在、結婚している	1,020	67.8
2 過去に結婚し、離別した	68	4.5
3 過去に結婚し、死別した	106	7.0
4 一度も結婚したことはない	286	19.0
(無回答)	24	1.6
合 計	1,504	100.0



5 家族構成

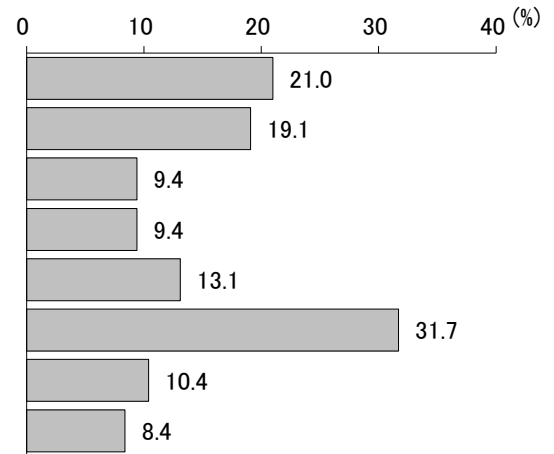
	基 数	構成比 (%)
1 ひとり暮らし	247	16.4
2 夫婦のみ	414	27.5
3 親と子 (2世代世帯)	690	45.9
4 親と子と孫 (3世代世帯)	63	4.2
5 その他	64	4.3
(無回答)	26	1.7
合 計	1,504	100.0



5-1 お子さんの就学状況

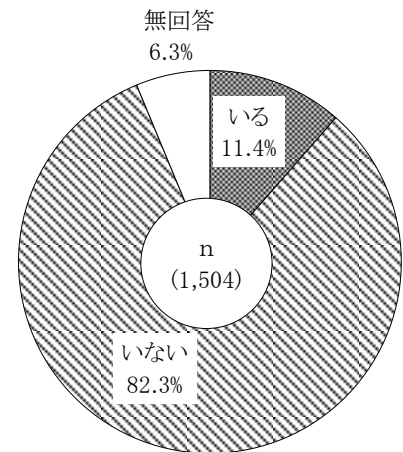
	基 数	比率(%)
1 小学校入学前	158	21.0
2 小学生	144	19.1
3 中学生	71	9.4
4 高校生	71	9.4
5 専門学校、短期大学、大学生等	99	13.1
6 社会人	239	31.7
7 その他	78	10.4
(無回答)	63	8.4
合 計	923	

※回答者数は753です。



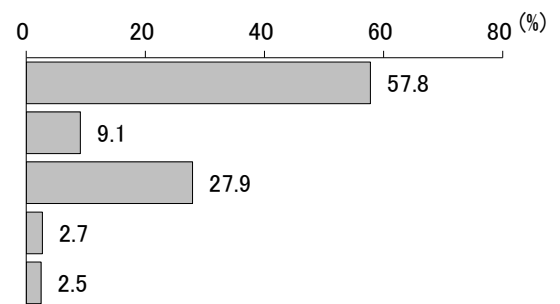
6 介護が必要な高齢者や障がい者の同居の有無

	基 数	構成比(%)
1 いる	172	11.4
2 いない	1,238	82.3
(無回答)	94	6.3
合 計	1,504	100.0



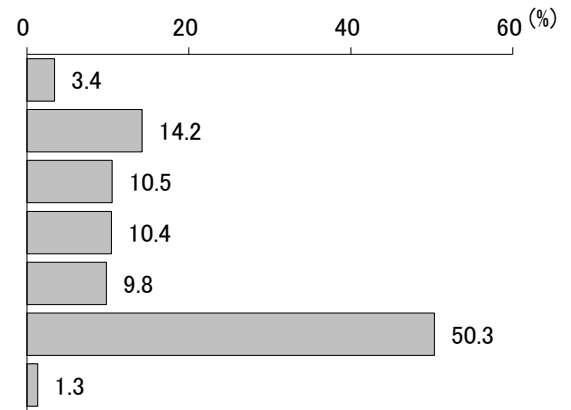
7 日中最も多くの時間を過ごす場所

	基 数	構成比(%)
1 武蔵野市内	870	57.8
2 武蔵野市以外の東京都の市町村	137	9.1
3 東京都23区内	420	27.9
4 東京都外	40	2.7
(無回答)	37	2.5
合 計	1,504	100.0



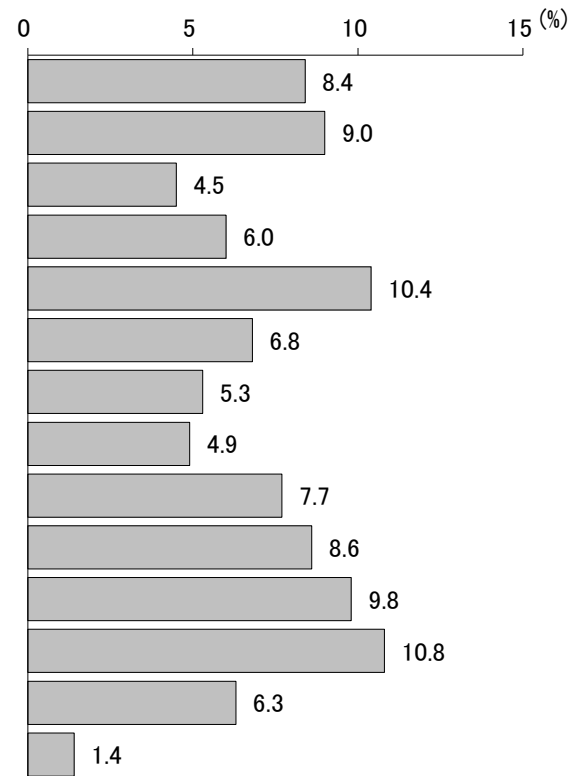
8 居住年数

	基 数	構成比(%)
1 1年未満	51	3.4
2 1年～5年未満	213	14.2
3 5年～10年未満	158	10.5
4 10年～15年未満	157	10.4
5 15年～20年未満	148	9.8
6 20年以上	757	50.3
(無回答)	20	1.3
合 計	1,504	100.0



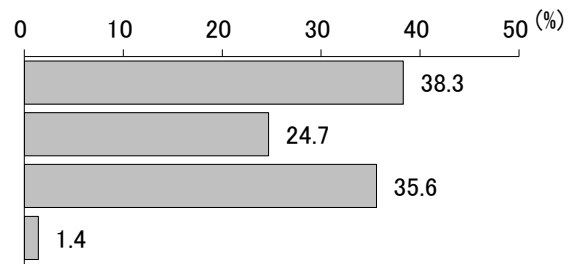
9 居住町名

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺東町	126	8.4
2 吉祥寺南町	135	9.0
3 御殿山	68	4.5
4 吉祥寺本町	90	6.0
5 吉祥寺北町	157	10.4
6 中町	102	6.8
7 西久保	80	5.3
8 緑町	73	4.9
9 八幡町	116	7.7
10 関前	130	8.6
11 境	148	9.8
12 境南町	163	10.8
13 桜堤	95	6.3
(無回答)	21	1.4
合 計	1,504	100.0



9-1 居住地域※

	基 数	構成比(%)
1 吉祥寺地域	576	38.3
2 中央地域	371	24.7
3 武蔵境地域	536	35.6
(無回答)	21	1.4
合 計	1,504	100.0



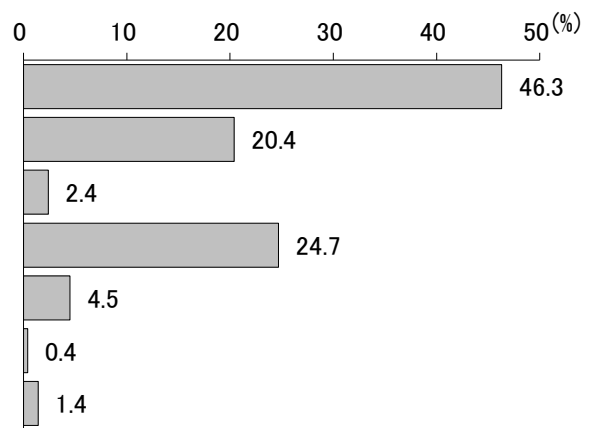
※吉祥寺地域 … (吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町)

中央地域 … (中町、西久保、緑町、八幡町)

武蔵境地域 … (関前、境、境南町、桜堤)

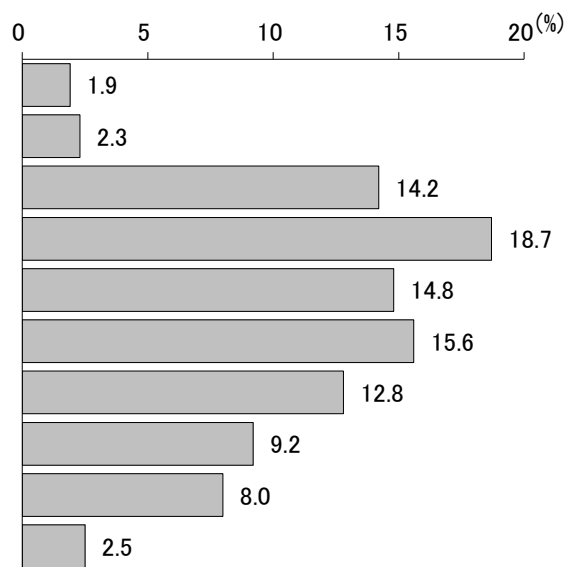
10 住宅の種類

	基 数	構成比(%)
1 持ち家 (戸建て)	696	46.3
2 持ち家 (マンション等の集合住宅)	307	20.4
3 借家 (戸建て)	36	2.4
4 借家 (マンション・アパート等の集合住宅)	371	24.7
5 社宅・寮	67	4.5
6 その他 (福祉施設など)	6	0.4
(無回答)	21	1.4
合 計	1,504	100.0



11 世帯収入

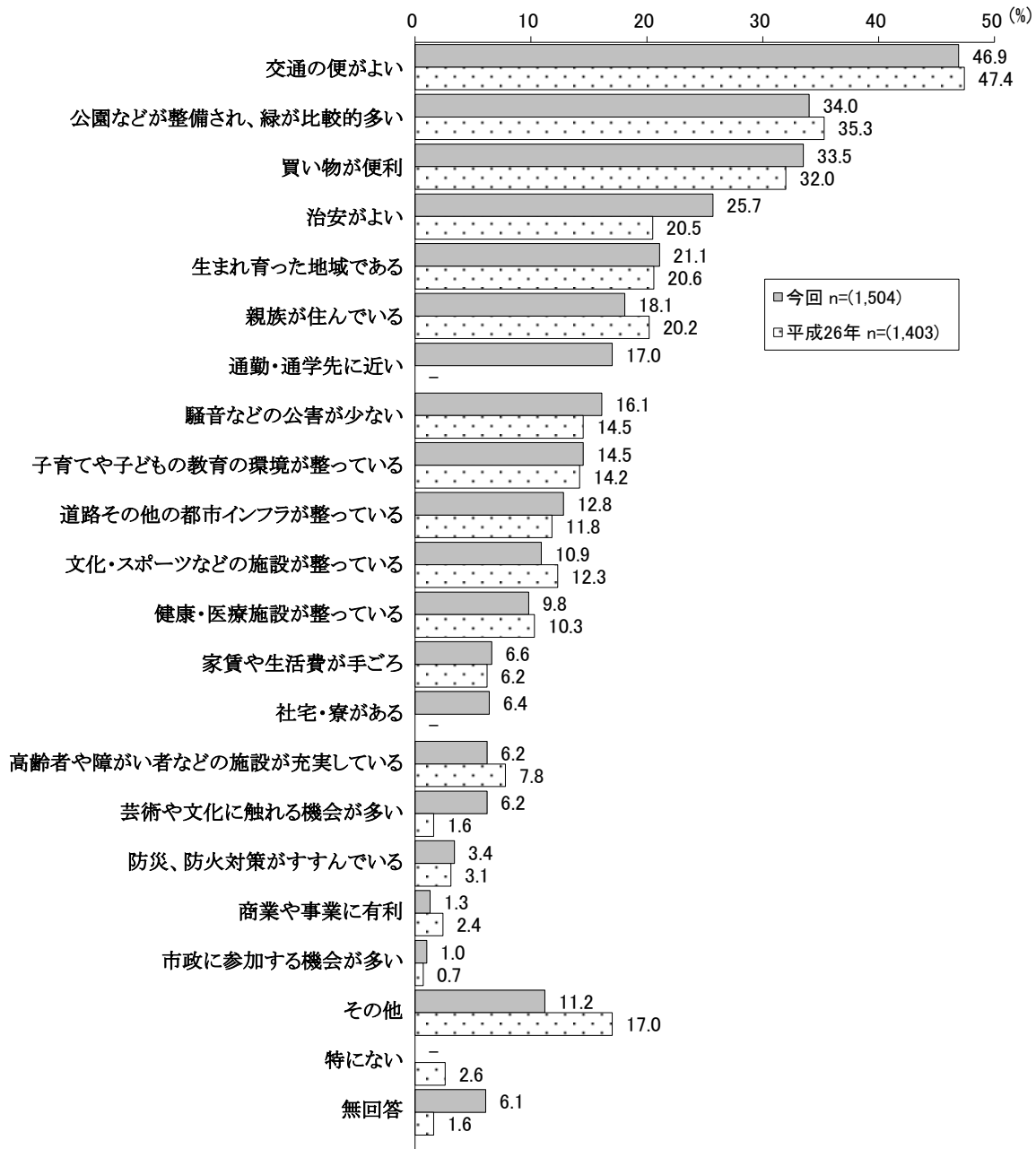
	基 数	構成比(%)
1 収入なし	29	1.9
2 100万円未満	35	2.3
3 100～300万円未満	213	14.2
4 300～500万円未満	281	18.7
5 500～700万円未満	223	14.8
6 700～1,000万円未満	235	15.6
7 1,000～1,500万円未満	193	12.8
8 1,500万円以上	138	9.2
9 わからない	120	8.0
(無回答)	37	2.5
合 計	1,504	100.0



Ⅲ 調査結果

1 お住まいの地域のことについて

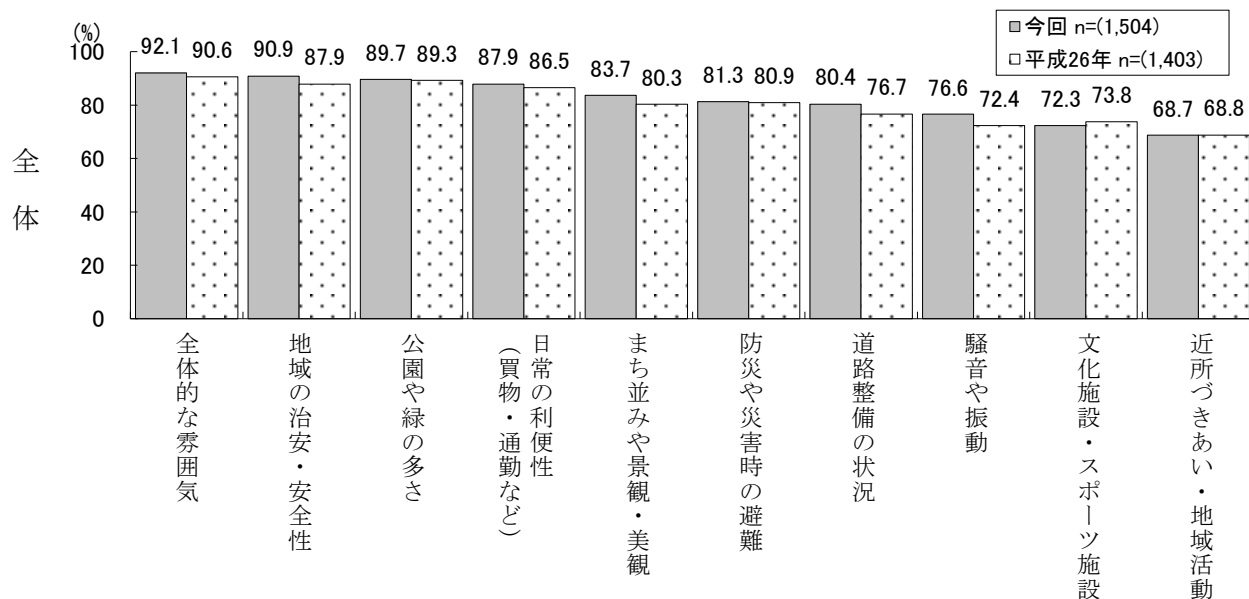
問1 定住のきっかけ（複数回答）



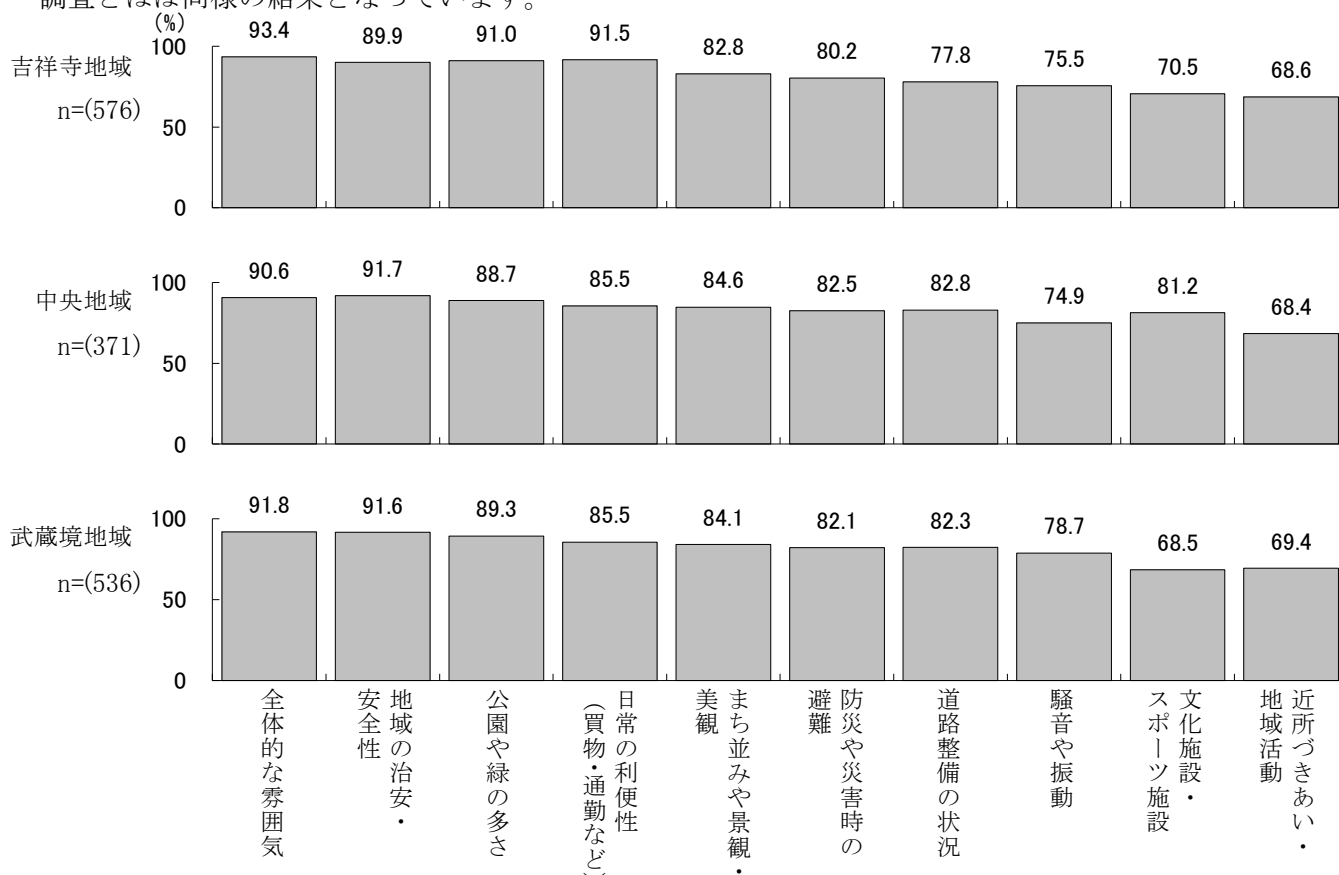
※「通勤・通学先に近い」、「社宅・寮がある」は、今回新設の選択肢である。
 ※「特にない」は今回選択肢から除外した。

現在の居住地に住み始めたきっかけは「交通の便がよい」が46.9%と最も高く、2位の「公園などが整備され、緑が比較的多い」（34.0%）、3位の「買い物が便利」（33.5%）と比べて10ポイント以上高い結果となっています。4位以降は「治安がよい」（25.7%）、「生まれ育った地域である」（21.1%）、「親族が住んでいる」（18.1%）と続いています。前回調査と比較すると、1位、2位、3位に変化はありませんでした。

問2 生活環境の評価（『よい』（「よい」+「まあよい」）の割合）（全体、居住地域別）

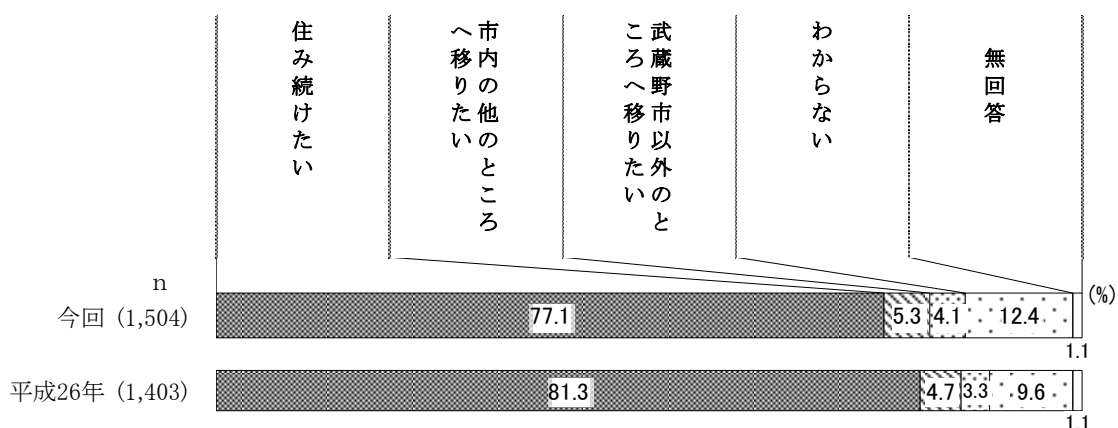


お住まいの地域の生活環境の評価（10項目）については、『よい』は「全体的な雰囲気」（92.1%）が最も高くなっています。次いで、「地域の治安・安全性」（90.9%）、「公園や緑の多さ」（89.7%）、「日常の利便性（買物・通勤など）」（87.9%）、「まち並みや景観・美観」（83.7%）、「防災や災害時の避難」（81.3%）、「道路整備の状況」（80.4%）が80%を超えて高くなっています。前回調査とはほぼ同様の結果となっています。

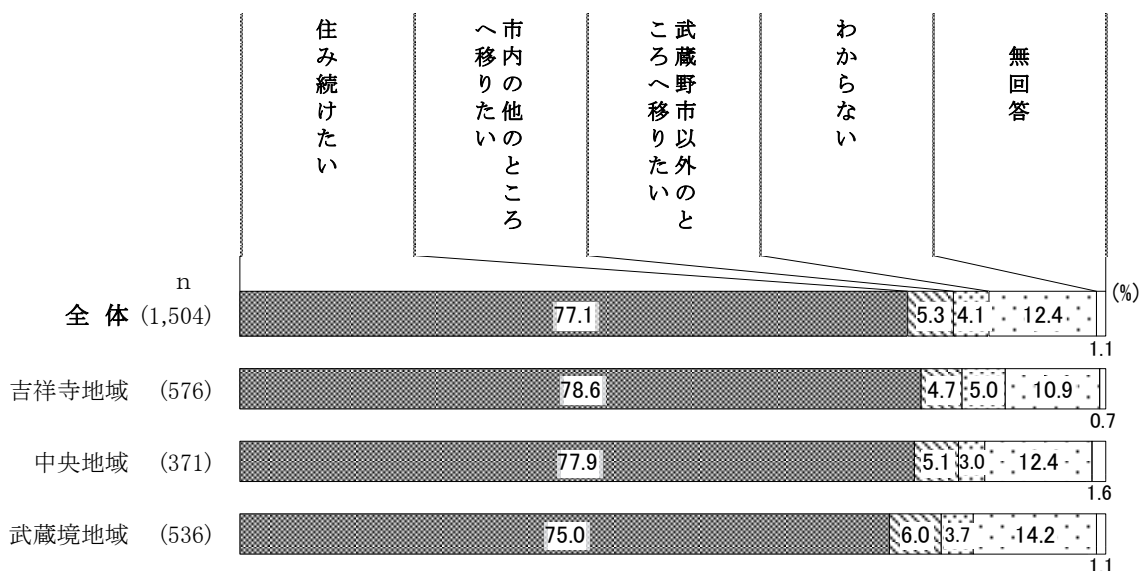


居住地域別で見ると、吉祥寺地域では「全体的な雰囲気」（93.4%）、中央地域では「地域の治安・安全性」（91.7%）、武蔵境地域では「全体的な雰囲気」（91.8%）がそれぞれ最も高くなっています。また、中央地域では「文化施設・スポーツ施設」（81.2%）が他に比べて高くなっています。

問3 定住意向（全体、居住地域別）

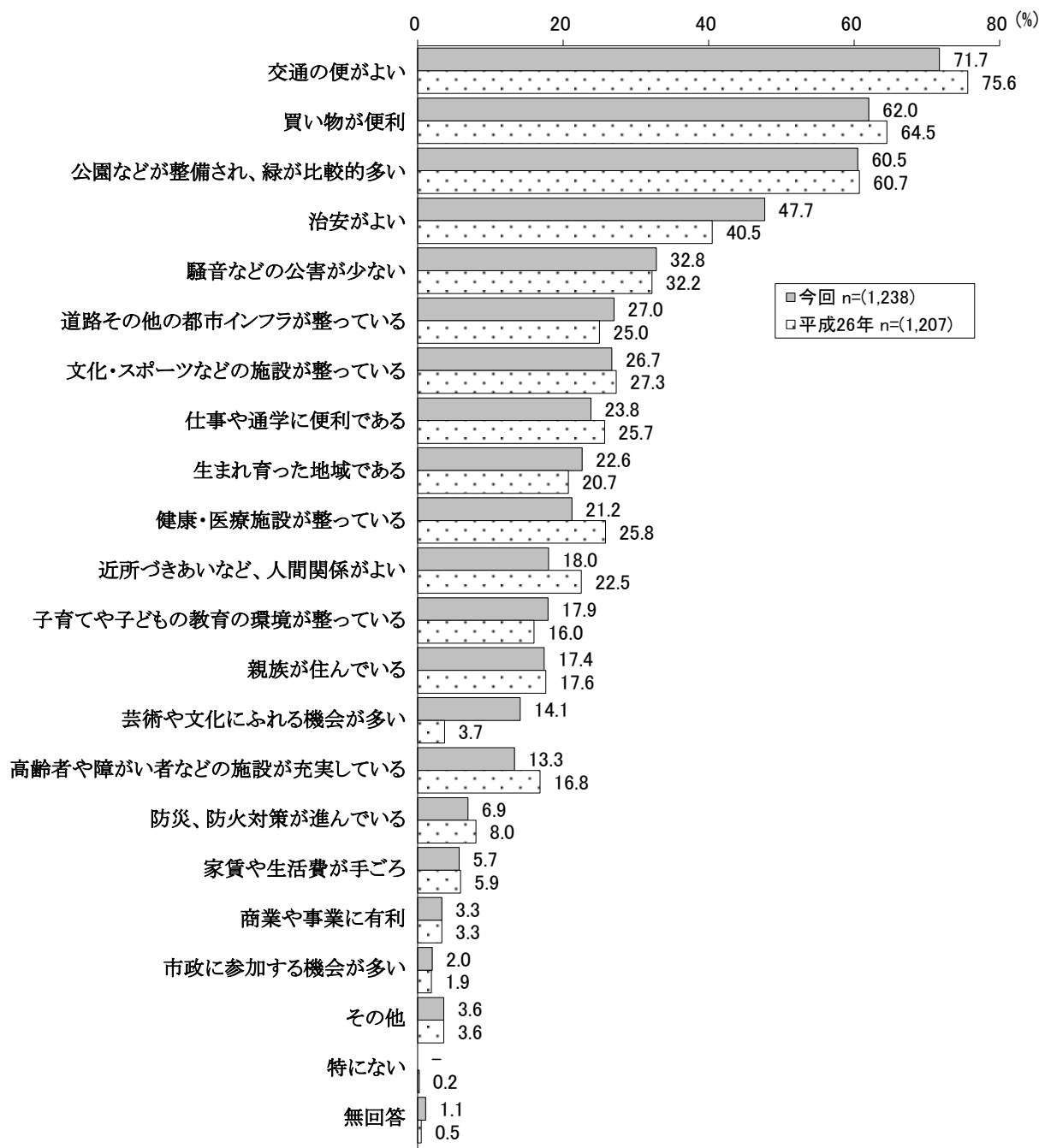


武蔵野市の定住意向については「住み続けたい」が77.1%で最も高くなっています。「市内の他のところへ移りたい」（5.3%）と合わせると、今後も武蔵野市に住み続けたい方は82.4%という結果となっています。前回調査と比較すると、「住み続けたい」は4.2ポイントの減少となっています。



居住地域別では、「住み続けたい」は吉祥寺地域が78.6%で最も高くなっています。次いで中央地域（77.9%）、武蔵境地域（75.0%）となっています。

問3-1 定住意向の理由（複数回答）



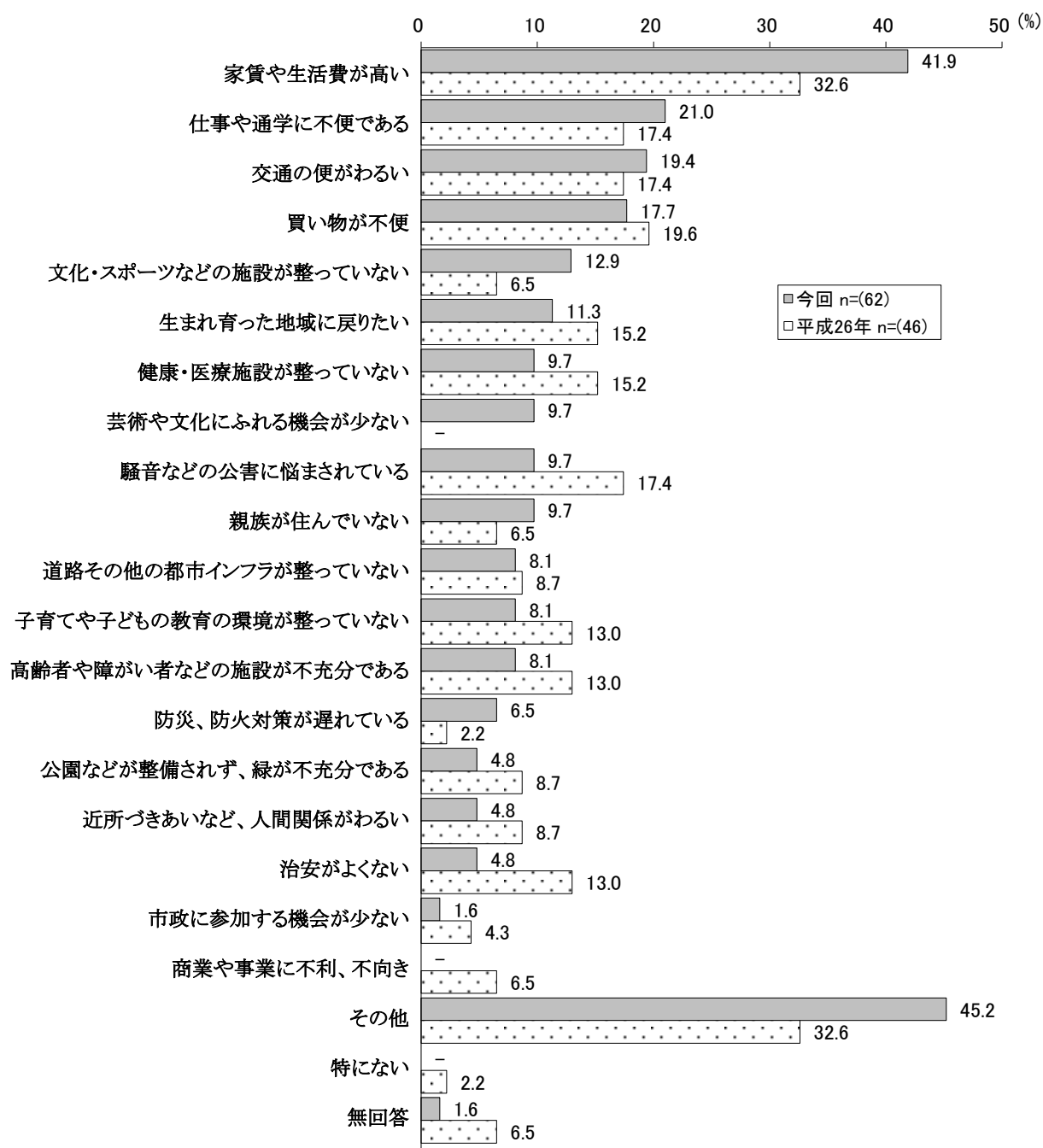
※「道路その他の都市インフラが整っている」は、前回は「道路その他の都市施設が整っている」であった。

※「芸術や文化にふれる機会が多い」は、前回は「外国の芸術や文化に触れる機会が多い」であった。

※「特にない」は、今回選択肢から除外した。

定住意向の理由をうかがったところ、「交通の便がよい」が71.7%と最も高い結果になりました。次いで「買い物が便利」（62.0%）、「公園などが整備され、緑が比較的多い」（60.5%）までが50%以上の回答を得ています。前回調査と比較すると、上位3項目は数ポイントそれぞれ減少していますが順位に変化はありません。また、「治安がよい」が7.2ポイント増加しています。

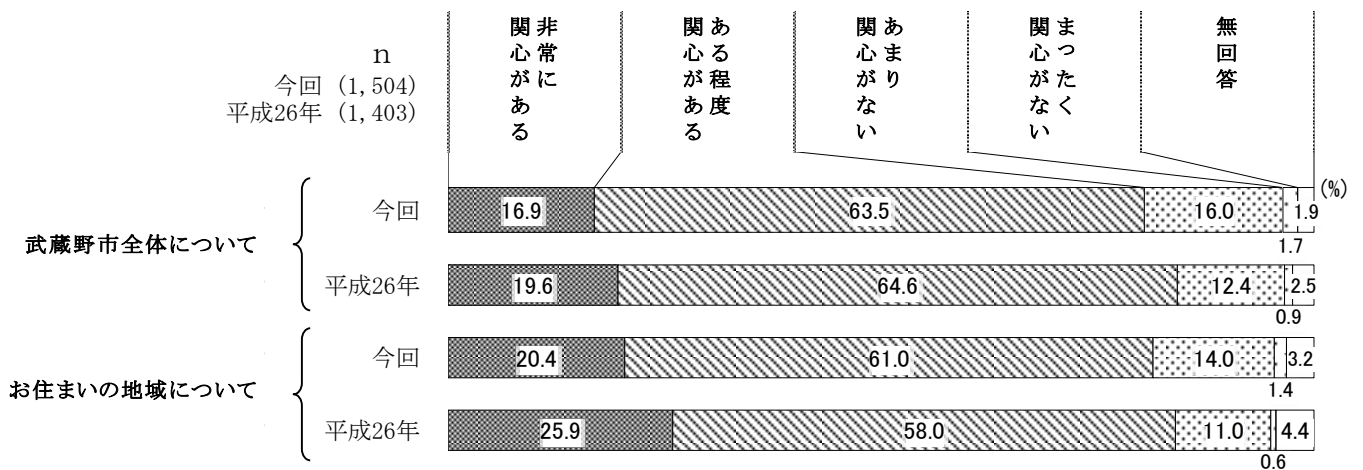
問3-2 転出意向の理由（複数回答）



※「道路その他の都市インフラが整っていない」は、前回は「道路その他の都市施設が整っていない」であった。
 ※「買い物が不便」は、前回は「買い物の便がわるい」であった。
 ※「生まれ育った地域に戻りたい」は、前回は「生まれ育った地域ではない」であった。
 ※「芸術や文化にふれる機会が少ない」は、前回は「外国の芸術や文化に触れる機会が少ない」であった。
 ※「特にない」は、今回選択肢から除外した。
 ※回答者数は他の設問と比べて少ない（62）

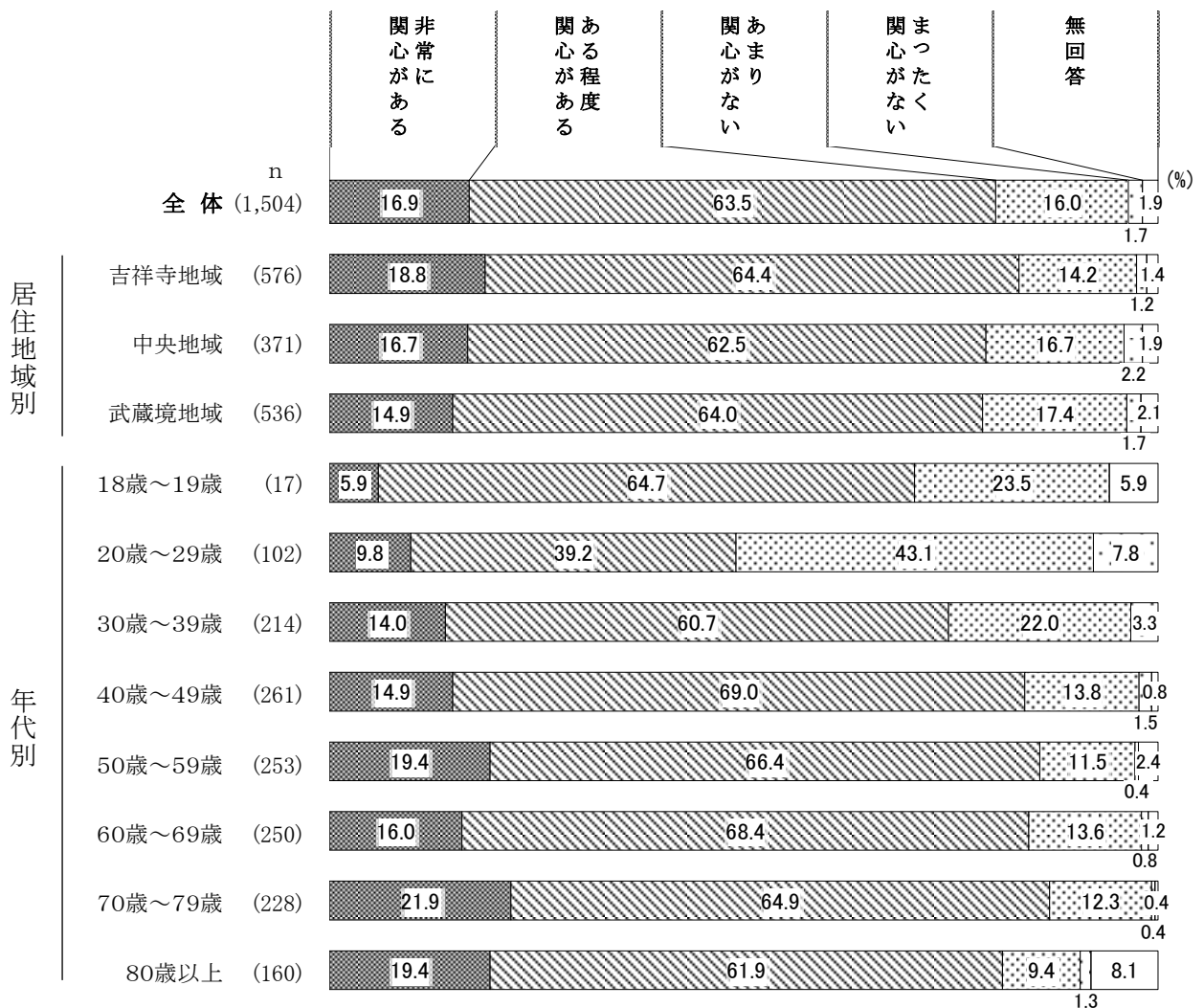
「武蔵野市以外のところへ移りたい」と回答した62人に転出意向の理由をうかがったところ、「家賃や生活費が高い」が41.9%と最も高くなっています。次いで「仕事や通学に不便である」（21.0%）、「交通の便がわるい」（19.4%）、「買い物が不便」（17.7%）が続いています。

問4 武蔵野市全体・お住まいの地域への関心度（全体、居住地域別、年代別）



地域への関心度についてうかがったところ、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた《関心がある》が『武蔵野市全体について』では80.4%、『お住まいの地域について』では81.4%と、ともに80%を超えています。前回調査と比較すると、《関心がある》が『武蔵野市全体について』では3.8ポイント、『お住まいの地域について』では2.5ポイントそれぞれ減少しています。

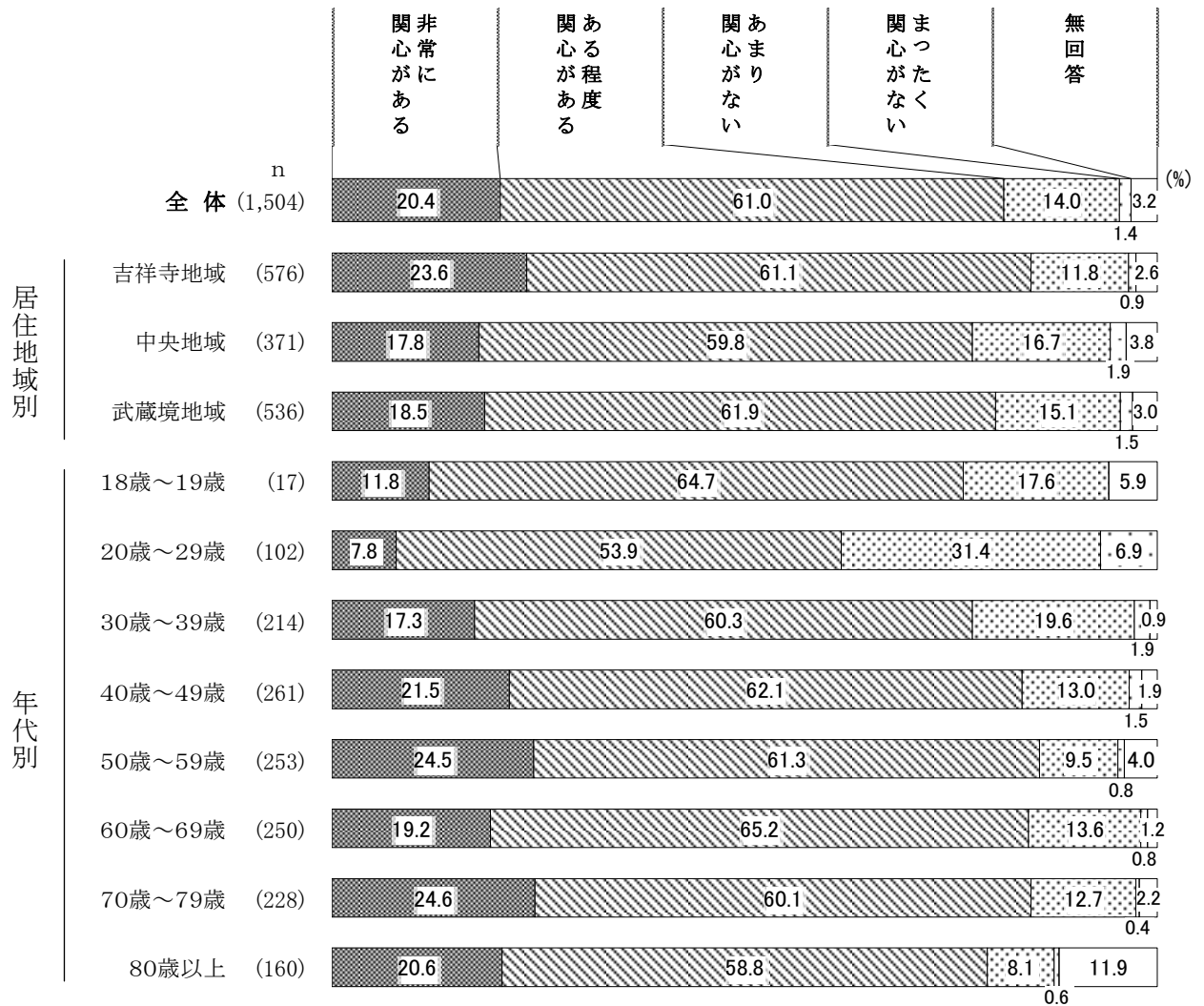
○ 武蔵野市全体について



武蔵野市全体への関心度を居住地域別に見ると、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた《関心がある》は吉祥寺地域（83.2%）、中央地域（79.2%）、武蔵境地域（78.9%）となっており、吉祥寺地域で他と比べて高くなっています。

年代別では、《関心がある》は、40歳以上では80%を超えていますが、20歳～29歳では49.0%と5割を下回っています。

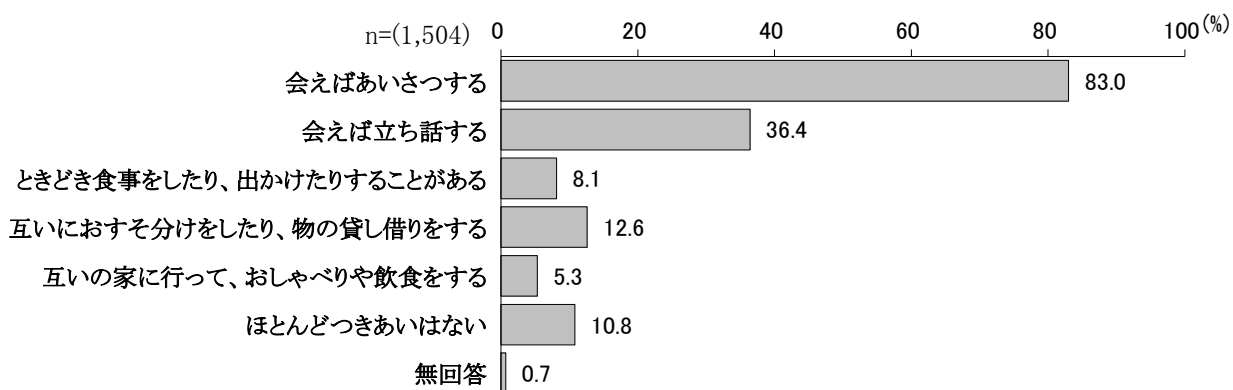
○ お住まいの地域について



お住まいの地域についての関心度を居住地域別に見ると、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた《関心がある》は吉祥寺地域（84.7%）、武蔵境地域（80.4%）、中央地域（77.6%）となっており、吉祥寺地域で他と比べて高くなっています。

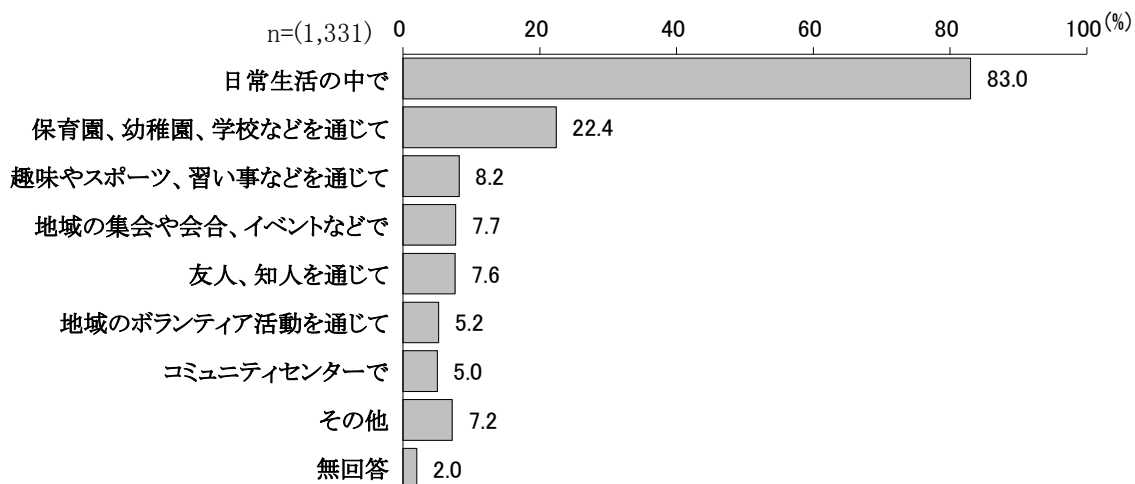
年代別では、《関心がある》は、40歳以上79歳以下で80%を超えています。

問5 近隣との交際状況（複数回答）



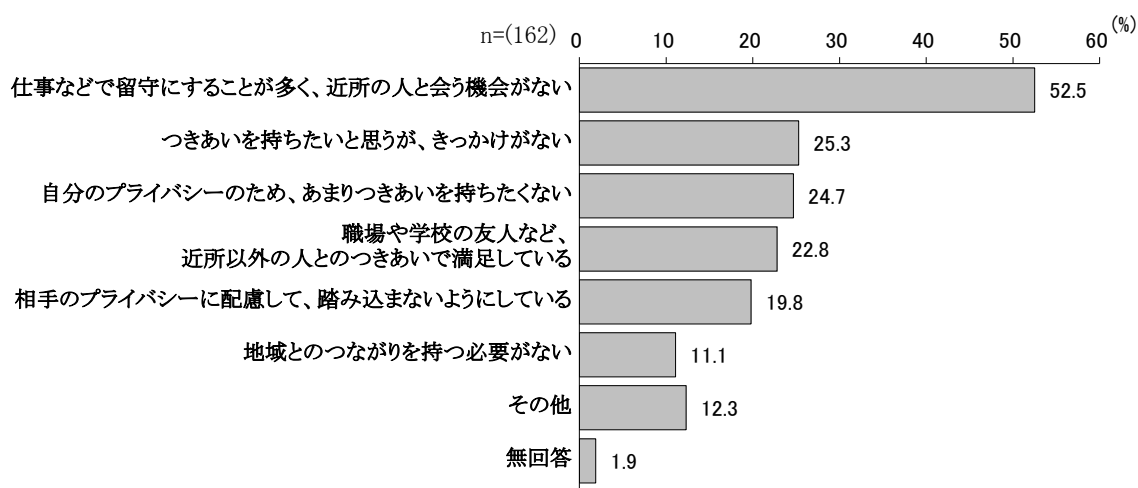
近隣との交際については「会えばあいさつする」が83.0%で最も高く、次いで「会えば立ち話する」が36.4%と続いています。

問5-1 近隣との交際のきっかけ（複数回答）



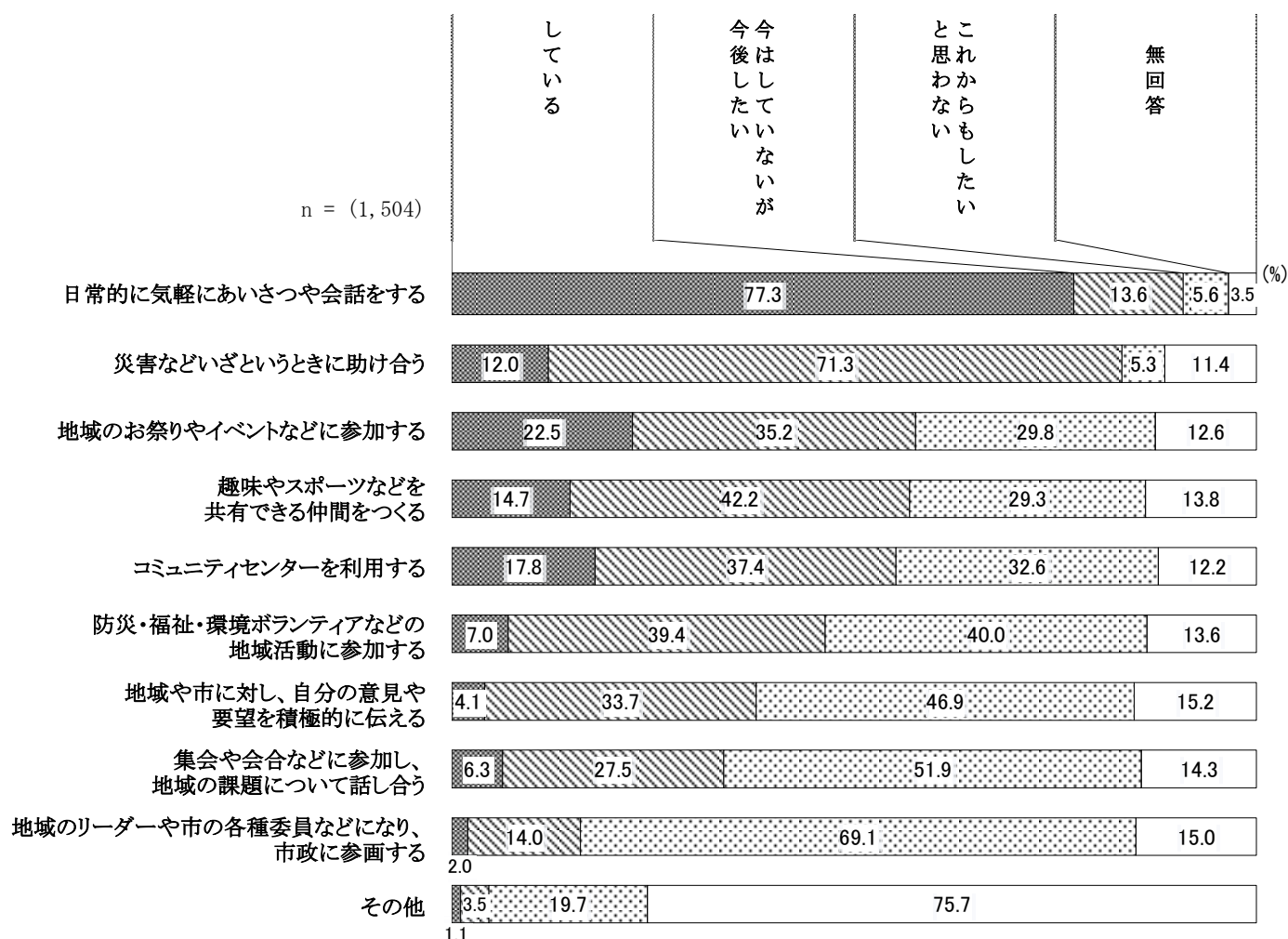
近隣との交際のきっかけは「日常生活の中で」が83.0%で最も高く、次いで「保育園、幼稚園、学校などを通じて」が22.4%と続いています。

問5-2 近隣との交際がない理由（複数回答）



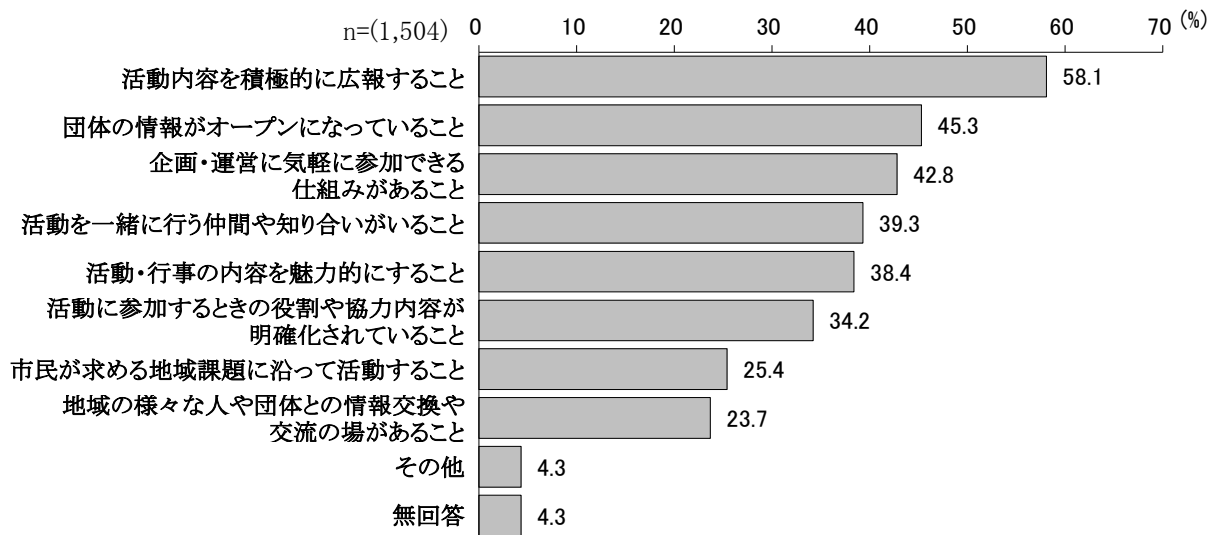
近隣との交際がない理由は「仕事などで留守にすることが多く、近所の人と会う機会がない」が52.5%で最も高く、次いで「つきあいをもちたいと思うが、きっかけがない」が25.3%、「自分のプライバシーのため、あまりつきあいをもちたくない」が24.7%と続いています。

問6 地域における行動の状況・意向



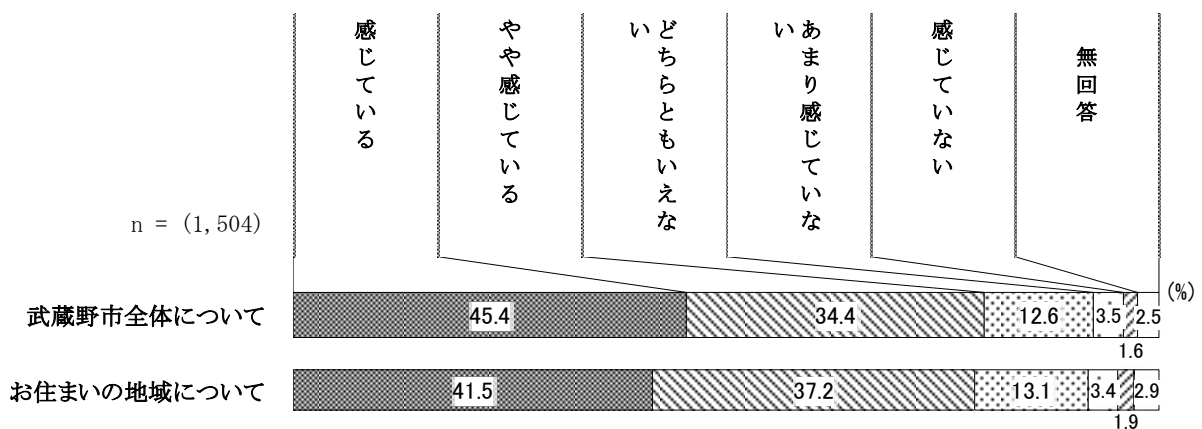
お住まいの地域とのつながりやコミュニケーションのためにしていることや今後の意向についてうかがったところ、「している」と「今はしていないが今後したい」を合わせた《意向あり》は、『日常的に気軽にあいさつや会話をする』(90.9%)、『災害などいざというときに助け合う』(83.3%)、『地域のお祭りやイベントなどに参加する』(57.7%)、『趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる』(56.9%)、『コミュニティセンターを利用する』(55.2%)で過半数を超えています。

問7 地域の活動の参加者を増やすために必要なこと（複数回答）



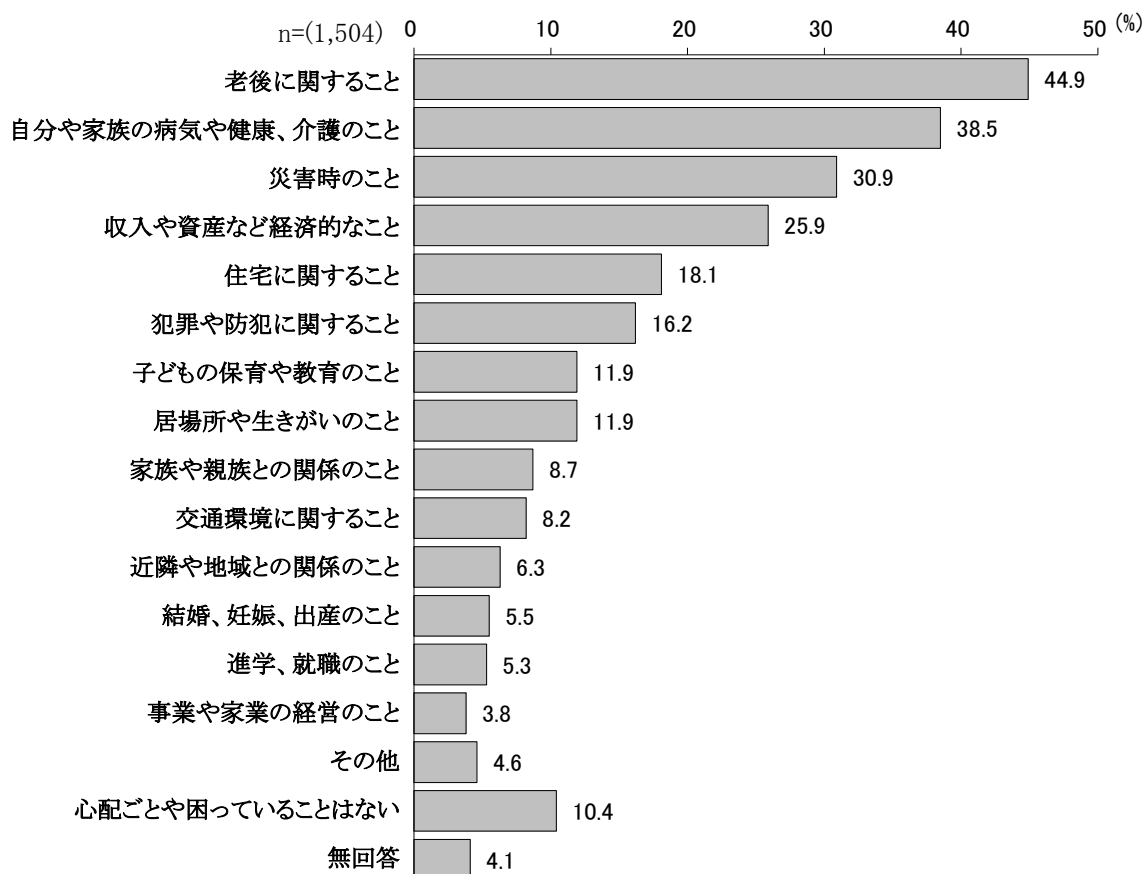
地域の活動の参加者を増やすために必要なことをうかがったところ、「活動内容を積極的に広報すること」が58.1%で最も高く、次いで「団体の情報がオープンになっていること」(45.3%)、「企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること」(42.8%)と続いています。

問8 地域への誇り・愛着



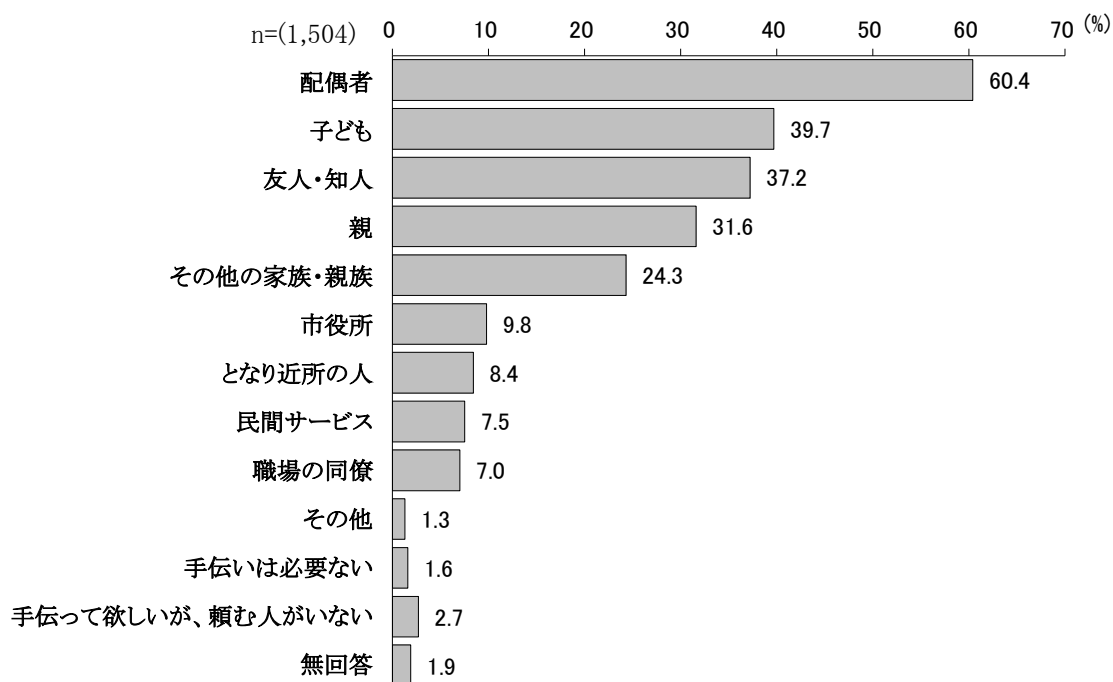
武蔵野市への誇り・愛着についてうかがったところ、「感じている」と「やや感じている」を合わせた《感じている》は、『武蔵野市全体について』では79.8%、『お住まいの地域について』では78.7%となっています。

問9 困っていること・不安なこと（複数回答）



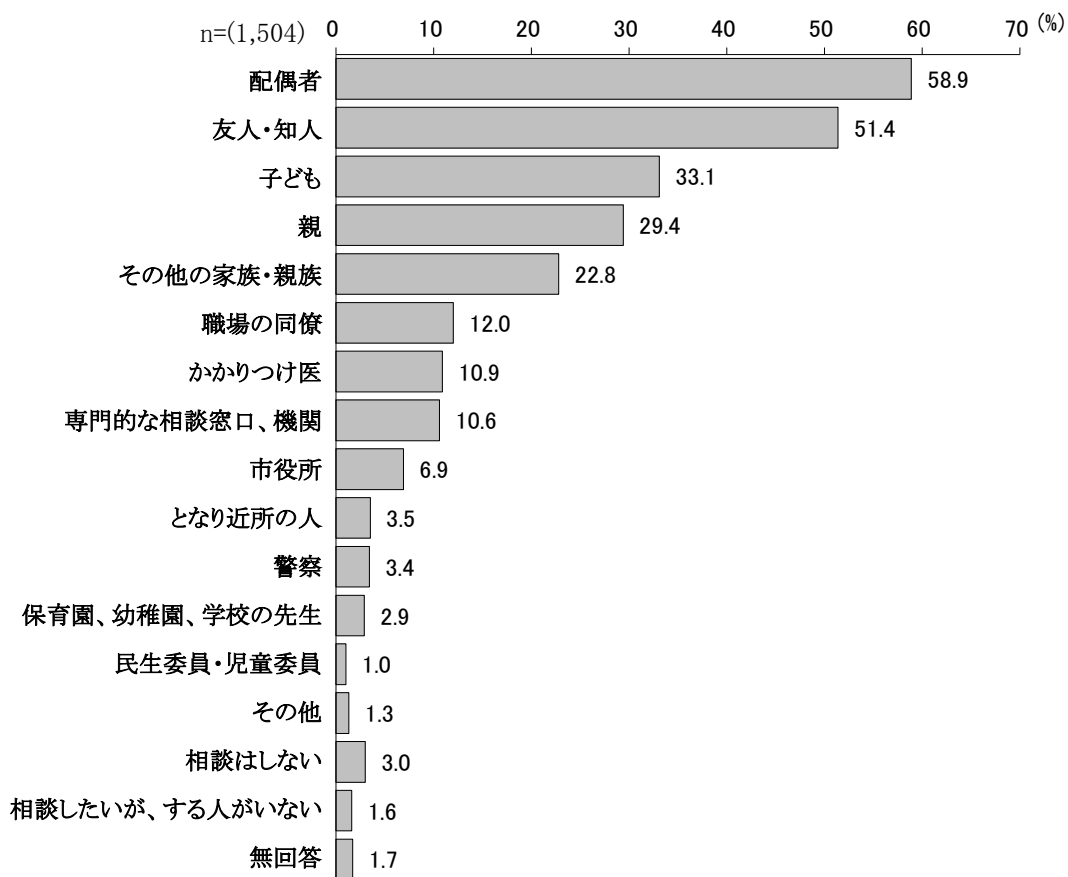
困っていること・不安なことをうかがったところ、「老後に関すること」が44.9%と最も高くなっています。次いで「自分や家族の病気や健康、介護のこと」（38.5%）、「災害時のこと」（30.9%）、「収入や資産など経済的なこと」（25.9%）と続いています。

問10 手伝ってもらおう相手（複数回答）



困りごとがあるときに、手伝ってもらう相手をうかがったところ、「配偶者」が60.4%と最も高く、次いで「子ども」（39.7%）、「友人・知人」（37.2%）、「親」（31.6%）と続いています。

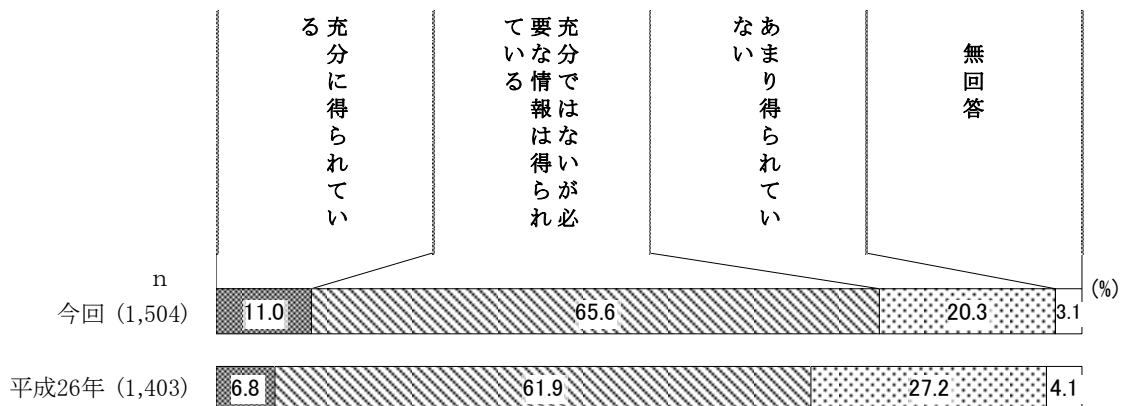
問 11 相談相手（複数回答）



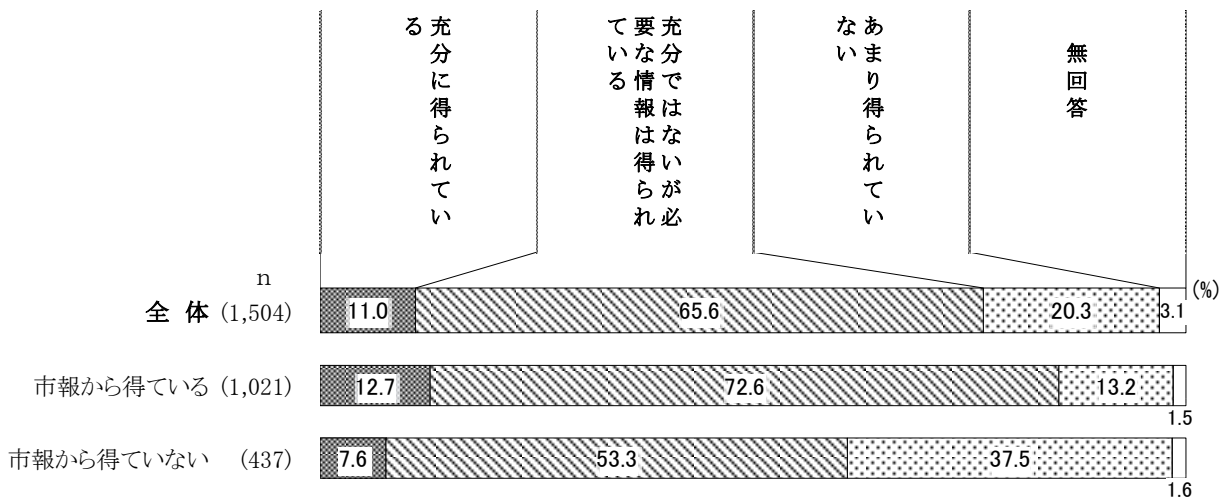
心配ごとや悩みごとができた場合に、話を聞いてもらったり、相談したりする相手をうかがったところ、「配偶者」が58.9%と最も高く、次いで「友人・知人」（51.4%）、「子ども」（33.1%）、「親」（29.4%）と続いています。

2 市政に関する情報提供などについて

問12 市の情報の入手状況



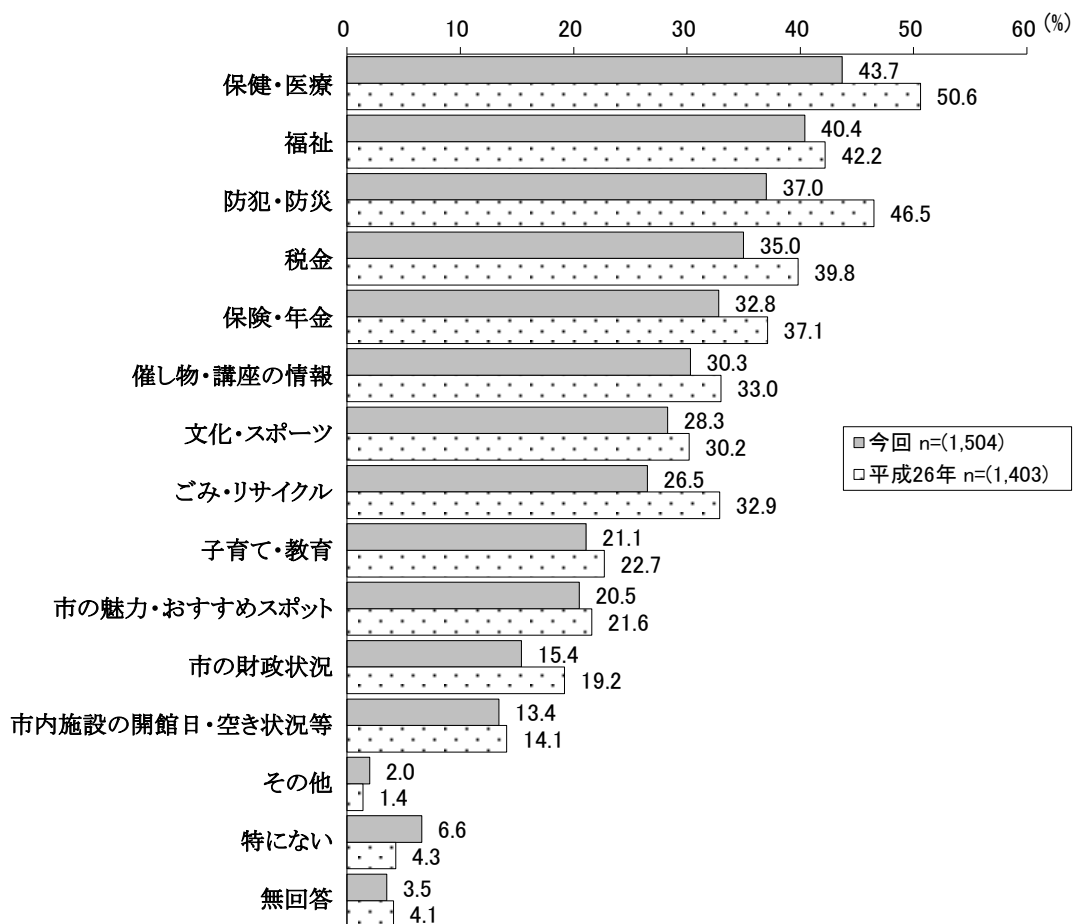
市の情報の入手状況をうかがったところ、「充分ではないが必要な情報は得られている」が65.6%と過半数を占めました。次いで「あまり得られていない」は20.3%となっています。前回調査と比較すると、「あまり得られていない」が6.9ポイント減少しています。



※「市報から得ている」は、《問14 広報媒体の認知状況》の『1. 市報』で「知っている、利用している」と回答した人、「市報から得ていない」は、《問14 広報媒体の認知状況》の『1. 市報』で「知っているが、利用していない」もしくは「知らない」と回答した人を指しています。

市報からの入手の有無別に見ると、「充分ではないが必要な情報は得られている」は市報から得ている人が72.6%なのに対して、市報から得ていない人では53.3%と19.3ポイント低くなっています。また、「あまり得られていない」は、市報から得ていない人で37.5%と高くなっています。

問 13 知りたい市政情報（全体、年代別、複数回答）



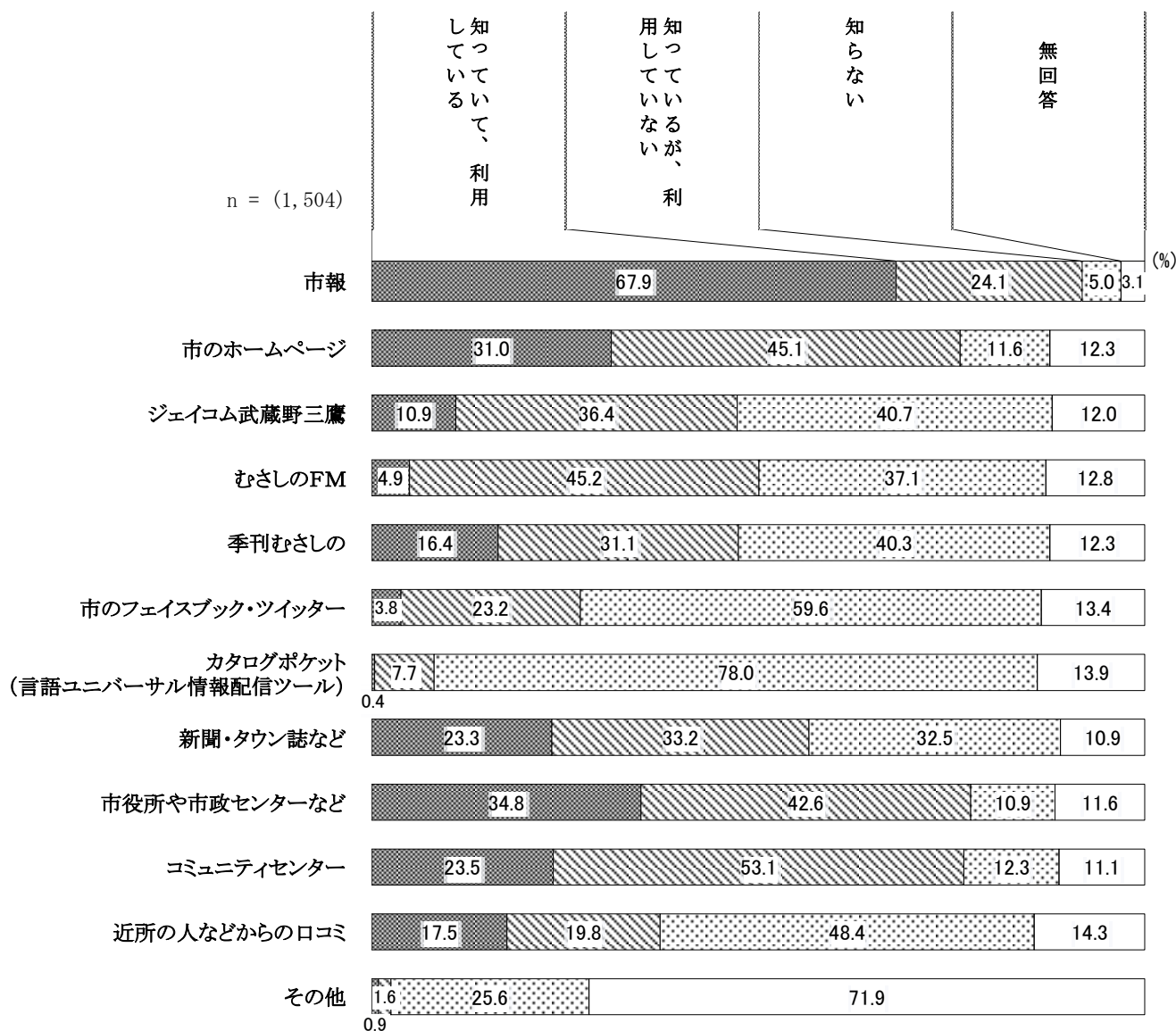
知りたい市政情報としては、「保健・医療」が43.7%と最も高く、次いで「福祉」（40.4%）、「防犯・防災」（37.0%）、「税金」（35.0%）、「保険・年金」（32.8%）と続いています。前回調査と比較すると、「その他」、「特にない」を除くすべての項目で減少しており、特に「防犯・防災」は9.5ポイント、「保健・医療」は6.9ポイント、「ごみ・リサイクル」は6.4ポイント減少しています。

(%)

	調査数 (n)	保健・医療	福祉	防犯・防災	税金	保険・年金	催し物・講座の情報	文化・スポーツ	ごみ・リサイクル	子育て・教育	市の魅力・おすすめスポット	市の財政状況	市内施設の開館日・空き状況等	
全体	1,504	43.7	40.4	37.0	35.0	32.8	30.3	28.3	26.5	21.1	20.5	15.4	13.4	
年代別	18歳～19歳	17	17.6	11.8	29.4	29.4	17.6	23.5	11.8	11.8	29.4	11.8	29.4	
	20歳～29歳	102	23.5	16.7	23.5	43.1	34.3	25.5	27.5	15.7	30.4	27.5	16.7	14.7
	30歳～39歳	214	44.4	25.2	40.2	37.9	28.5	40.7	32.2	23.4	54.2	36.9	10.7	17.3
	40歳～49歳	261	49.4	39.1	38.3	37.9	31.0	40.6	38.3	33.0	46.7	22.2	13.4	20.3
	50歳～59歳	253	43.5	45.5	44.7	41.1	41.1	32.8	37.5	31.6	10.3	16.6	17.8	15.8
	60歳～69歳	250	47.6	49.6	33.6	31.2	39.6	29.6	26.4	31.2	4.8	16.8	22.4	8.8
	70歳～79歳	228	44.3	47.4	37.3	30.7	32.5	22.4	21.1	21.5	3.5	13.2	14.9	8.8
	80歳以上	160	43.1	48.8	32.5	24.4	20.0	14.4	7.5	19.4	-	12.5	11.9	5.0

年代別で見ると、「保健・医療」は30歳以上で40%を超えて高くなっており、「福祉」は50歳以上で40%を超え高くなっています。「催し物・講座の情報」、「子育て・教育」は30歳～49歳で他の年代と比べて高い割合となっています。

問 14 広報媒体の認知状況・市政情報の入手手段



市政情報の広報媒体の認知状況をおうかがいしたところ、「知っている、利用している」は、『市報』で67.9%と最も高く、次いで『市役所や市政センターなど』（34.8%）、『市のホームページ』（31.0%）となっています。

一方、「知らない」は、『カタログポケット（言語ユニバーサル情報配信ツール）』（78.0%）、『市のフェイスブック・ツイッター』（59.6%）で過半数を超えて高くなっています。

○ 市政情報の入手手段（年代別）

		(%)													
		調査数 (n)	市報	市のホームページ	ジェイコム武蔵野三鷹	むさしのFM	季刊むさしの	市のフェイスブック・ツイッター	サカサカ情報配信ツール(言語ユニバーサル)	ポケット(言語ユニバーサル)	新聞・タウン誌など	市役所や市政センターなど	コミュニティセンター	近所の人などからの口コミ	その他
全体		1,504	67.9	31.0	10.9	4.9	16.4	3.8	0.4	23.3	34.8	23.5	17.5	0.9	
年代別	18歳～19歳	17	29.4	29.4	11.8	5.9	11.8	5.9	-	11.8	23.5	29.4	5.9	-	
	20歳～29歳	102	28.4	12.7	6.9	3.9	8.8	5.9	-	8.8	24.5	10.8	11.8	-	
	30歳～39歳	214	60.7	39.7	6.1	2.3	11.7	7.9	-	22.9	30.8	19.6	15.4	0.5	
	40歳～49歳	261	75.1	52.5	8.4	4.2	20.3	6.9	0.4	25.7	39.5	28.0	27.2	1.1	
	50歳～59歳	253	74.7	41.9	10.7	4.0	17.4	2.0	0.4	22.5	37.2	20.9	14.6	1.2	
	60歳～69歳	250	75.2	25.6	14.4	8.0	16.8	2.0	0.8	25.2	39.2	22.4	16.4	-	
	70歳～79歳	228	74.6	18.4	15.8	6.1	18.0	1.3	0.4	27.2	37.3	31.6	18.4	1.8	
	80歳以上	160	63.1	8.1	10.6	3.8	16.3	1.3	0.6	23.1	26.3	23.8	13.1	1.3	

市政情報の入手手段について、「知っている、利用している」と答えた方を年代別に見てみると、『市報』は30歳以上で60%を超えて高くなっています。また、『市のホームページ』は40歳～49歳で52.5%と最も高くなっています。

3 市の施策に対する満足度・重要度について

問 15 市の施策に対する満足度・重要度（全体、性別、年代別）

市の施策を 24 項目に分けて、満足度・重要度をお聞きしました。満足度は「上・下水道」、「ごみ」、「緑化・水辺空間」、「文化・学習・スポーツ」、「交通・道路」が 60%を超え、「まちづくり・都市整備」、「健康づくり」、「生活環境」も 50%を超える値を示しています。また重要度は、「災害対策」、「ごみ」、「安全対策」、「高齢者福祉」、「上・下水道」が特に高い値を示しています。

（満足度順）

順位	項目	満足度	前回
1	上・下水道	73.1 ↑	67.3
2	ごみ ※	71.3 ↑	64.4
3	緑化・水辺空間	64.7 ↓	67.1
4	文化・学習・スポーツ	61.6 ↓	63.4
5	交通・道路	60.6 ↑	56.4
6	まちづくり・都市整備	53.5 ↑	45.3
7	健康づくり	53.2 ↓	63.6
8	生活環境 ※	52.0 ↑	49.3
9	自転車対策 ※	49.6 ↓	53.0
10	安全対策	44.3 ↑	43.0
11	情報の収集・発信	36.9 ↑	34.7
12	災害対策	35.0 ↓	37.9
13	青少年施策	31.4 ↑	28.1
14	市民参加・市民活動	31.0 ↑	30.3
15	子育て支援	27.5 ↑	23.8
16	小・中学校教育	27.4 ↑	26.0
17	高齢者福祉	27.3 ↓	29.4
18	産業・消費生活	26.9 ↓	27.4
19	地域活動・地域支援	26.2 ↓	29.5
20	エネルギー・資源 ※	24.1 ↓	40.7
21	住宅政策	23.3 ↓	33.5
22	平和・都市交流・国際交流	22.5 ↑	21.4
23	行財政改革	20.4 ↓	30.1
24	障がい者福祉	19.7 ↓	23.6

（重要度順）

順位	項目	重要度	前回
1	災害対策	92.1 ↑	88.0
2	ごみ ※	91.4 ↑	85.1
3	安全対策	91.0 ↑	87.5
4	高齢者福祉	90.3 ↑	85.8
5	上・下水道	90.2 ↑	87.8
6	健康づくり	88.7 ↑	85.5
7	生活環境 ※	88.5 ↑	84.6
8	地域活動・地域支援	88.4 ↑	83.2
9	交通・道路	87.8 ↑	87.6
10	障がい者福祉	87.5 ↑	82.7
11	緑化・水辺空間	87.3 ↑	85.0
12	自転車対策 ※	85.2 ↓	85.3
13	子育て支援	85.1 ↑	84.2
14	文化・学習・スポーツ	84.4 ↑	81.4
15	行財政改革	83.6 ↑	82.6
16	まちづくり・都市整備	82.4 ↑	81.0
17	小・中学校教育	81.4 ↓	81.5
18	エネルギー・資源 ※	81.1 ↓	84.7
19	情報の収集・発信	80.5 ↑	73.7
20	青少年施策	79.9 ↑	79.2
21	住宅政策	77.7 ↓	79.7
22	産業・消費生活	76.8 ↓	78.1
23	市民参加・市民活動	73.0 ↑	69.7
24	平和・都市交流・国際交流	64.7 ↓	66.8

◎満足度・重要度の計算方法

『満足』 = 「満足」 + 「ある程度満足」 『重要』 = 「重要」 + 「ある程度重要」

※「ごみ」は、前は「ごみ対策」であった。

※「生活環境」は、前は「生活環境対策」であった。

※「自転車対策」は、前は「放置自転車対策」であった。

※「エネルギー・資源」は、前は「環境対策」であった。

○ 市の施策に対する満足度

順位	項目	満足度	男性	女性	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
					～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	以上
1	上・下水道	73.1	74.3	73.1	70.6	68.6	59.4	73.5	74.3	77.6	81.1	78.2
2	ごみ	71.3	68.0	73.8	94.2	53.9	57.5	71.3	75.5	76.0	80.3	74.4
3	緑化・水辺空間	64.7	60.5	67.7	100.0	63.8	62.1	71.2	68.0	60.4	64.1	58.7
4	文化・学習・スポーツ	61.6	56.7	65.2	76.5	59.9	57.9	70.5	62.8	60.4	66.2	46.3
5	交通・道路	60.6	60.4	60.8	76.5	69.6	56.5	62.5	61.7	54.4	63.2	60.0
6	まちづくり・都市整備	53.5	51.3	55.3	64.7	65.7	52.8	56.3	53.3	48.8	54.9	49.4
7	健康づくり	53.2	46.1	58.2	47.0	30.4	41.1	58.2	52.2	58.0	64.1	55.6
8	生活環境	52.0	47.5	55.7	82.3	49.1	43.0	52.9	50.2	53.6	57.4	56.9
9	自転車対策	49.6	50.9	49.0	47.0	50.0	42.5	54.8	54.5	51.2	52.6	37.5
10	安全対策	44.3	40.4	47.1	82.4	33.4	34.5	50.2	45.0	40.8	50.4	46.9
11	情報の収集・発信	36.9	38.6	36.4	17.7	28.4	33.6	40.6	35.6	35.2	45.2	38.1
12	災害対策	35.0	34.7	35.5	58.8	33.4	27.6	38.7	34.7	31.6	42.1	33.8
13	青少年施策	31.4	26.1	35.3	47.1	34.3	25.2	53.2	37.5	22.4	25.5	14.4
14	市民参加・市民活動	31.0	29.0	32.7	47.1	28.4	23.8	34.1	31.7	29.2	37.8	28.2
15	子育て支援	27.5	20.9	32.6	35.3	19.6	34.1	45.9	30.4	22.0	18.8	11.9
16	小・中学校教育	27.4	23.9	30.0	47.1	36.3	18.7	45.6	35.6	19.6	21.5	10.0
17	高齢者福祉	27.3	25.9	28.1	29.4	18.6	12.6	21.1	27.7	30.0	36.8	43.2
18	産業・消費生活	26.9	26.4	27.6	41.1	27.5	27.1	29.5	29.7	26.4	27.2	18.8
19	地域活動・地域支援	26.2	24.8	27.2	47.1	21.6	18.2	27.6	28.1	22.8	31.1	30.7
20	エネルギー・資源	24.1	22.1	25.7	23.5	23.5	16.8	26.5	25.3	22.8	29.4	23.7
21	住宅政策	23.3	25.2	22.4	29.4	27.5	19.6	20.3	21.4	20.0	32.0	27.5
22	平和・都市交流・国際交流	22.5	22.0	23.1	35.2	18.6	16.3	20.0	23.8	21.6	31.1	24.4
23	行財政改革	20.4	23.6	18.6	23.5	18.6	18.7	19.5	18.6	18.8	21.5	29.4
24	障がい者福祉	19.7	19.2	20.2	35.2	21.6	11.2	20.3	20.2	22.0	21.9	19.4

性別で見ると、男性では「上・下水道」が満足度1位で74.3%、次いで「ごみ」、「緑化・水辺空間」、「交通・道路」がそれぞれ60%を超えて高い割合となっています。女性では、「ごみ」が満足度第1位で73.8%、次いで「上・下水道」、「緑化・水辺空間」、「文化・学習・スポーツ」、「交通・道路」がそれぞれ60%を超えています。

年代別では、40歳～49歳および60歳以上で「上・下水道」が満足度1位となっており、50歳～59歳で「ごみ」が満足度1位、20歳～29歳で「交通・道路」が満足度1位となっています。

○ 市の施策に対する重要度

順位	項目	重要度	男性	女性	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳以上
					～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	
1	災害対策	92.1	92.6	92.5	100.0	95.1	96.7	97.3	94.8	94.0	87.7	76.3
2	ごみ	91.4	91.0	92.2	100.0	88.2	94.9	96.6	93.2	94.0	90.8	75.0
3	安全対策	91.0	91.1	91.3	94.1	91.2	94.8	96.5	93.6	93.2	88.1	73.8
4	高齢者福祉	90.3	88.7	91.8	94.1	84.3	94.4	94.3	94.8	93.2	88.6	74.4
5	上・下水道	90.2	90.7	90.5	100.0	86.2	93.9	94.6	92.9	92.0	91.2	73.7
6	健康づくり	88.7	86.2	90.7	100.0	84.4	93.9	93.5	92.1	90.0	86.4	72.5
7	生活環境	88.5	88.4	89.0	100.0	88.2	92.1	93.1	91.7	90.4	85.1	73.1
8	地域活動・地域支援	88.4	86.9	90.1	94.1	79.5	92.5	95.4	94.5	92.4	84.6	69.4
9	交通・道路	87.8	87.2	88.6	100.0	87.3	88.8	92.7	90.5	90.8	86.0	72.5
10	障がい者福祉	87.5	85.9	89.4	94.1	82.3	91.1	92.7	92.5	88.8	86.8	70.6
11	緑化・水辺空間	87.3	88.1	87.3	100.0	80.4	92.5	92.7	89.7	91.2	85.1	70.0
12	自転車対策	85.2	84.2	86.1	100.0	78.4	83.7	89.6	90.1	89.6	85.1	68.7
13	子育て支援	85.1	83.8	86.3	100.0	88.2	94.4	93.1	85.4	87.2	80.7	60.7
14	文化・学習・スポーツ	84.4	81.7	86.7	94.1	86.2	90.2	91.9	87.0	84.0	82.4	63.2
15	行財政改革	83.6	85.5	82.4	94.1	81.4	84.6	88.9	86.2	86.4	82.9	66.3
16	まちづくり・都市整備	82.4	84.5	81.4	94.1	88.3	80.4	85.1	84.6	85.2	82.9	69.4
17	小・中学校教育	81.4	79.4	83.2	94.1	87.3	86.5	89.6	84.5	83.2	78.0	55.0
18	エネルギー・資源	81.1	79.1	82.8	100.0	77.5	83.7	87.7	82.6	83.6	80.3	63.8
19	情報の収集・発信	80.5	81.0	80.5	94.1	76.5	81.8	84.3	81.8	84.8	79.8	66.9
20	青少年施策	79.9	76.1	83.2	94.1	79.4	86.9	88.5	80.2	82.8	76.3	58.7
21	住宅政策	77.7	76.1	79.4	100.0	73.5	79.4	79.7	79.5	81.6	81.5	60.0
22	産業・消費生活	76.8	75.2	78.1	88.3	78.4	81.8	83.9	80.3	75.2	71.5	62.5
23	市民参加・市民活動	73.0	70.7	74.8	76.5	67.6	68.2	76.6	75.5	77.6	76.7	61.3
24	平和・都市交流・国際交流	64.7	56.9	70.6	88.2	66.6	66.3	65.9	65.6	66.0	67.1	52.6

性別で見ると、男女ともに「災害対策」が重要度1位になっており、その他には、男性では「安全対策」、「ごみ」、「上・下水道」が、女性では「ごみ」、「高齢者福祉」、「安全対策」、「健康づくり」、「上・下水道」、「地域活動・地域支援」が90%を超えています。24項目のうち、男性では17項目、女性では20項目が80%を超え高い割合となっています。

年代別では、70歳～79歳を除き、「災害対策」が重要度1位となっており、70歳～79歳で「上・下水道」が重要度1位となっています。また、30歳～39歳で「子育て支援」は重要度が高くなっています。

◎ 市の施策に対するニーズ得点（全体、性別、年代別、プロット図）

「満足」から「不満足」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、「わからない」と無回答を除いた回答の平均値を【満足度（加重平均）】、「重要」から「重要でない」までの4段階の回答を4～1の点数に直し、無回答を除いた回答の平均値を【重要度（加重平均）】として、各項目の【重要度（加重平均）】×（5－【満足度（加重平均）】）の計算結果を【ニーズ得点】として求めました。

【ニーズ得点】は、「行財政改革」（8.569）が最も高く、「災害対策」（8.563）が次いで高くなっています。以下、「高齢者福祉」（8.428）、「自転車対策」（8.142）、「安全対策」（8.087）が続いています。

【満足度】（点数順）

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	上・下水道	3.146	13	生活環境	2.734
2	文化・学習・スポーツ	3.054	14	安全対策	2.732
3	青少年施策	3.038	15	情報の収集・発信	2.720
4	緑化・水辺空間	3.032	16	まちづくり・都市整備	2.703
5	ごみ	3.031	17	地域活動・地域支援	2.661
6	小・中学校教育	3.014	17	災害対策	2.661
7	健康づくり	2.930	19	障がい者福祉	2.634
8	子育て支援	2.824	20	高齢者福祉	2.626
9	市民参加・市民活動	2.788	21	エネルギー・資源	2.596
10	平和・都市交流・国際交流	2.785	22	自転車対策	2.583
11	交通・道路	2.783	23	住宅政策	2.500
12	産業・消費生活	2.743	24	行財政改革	2.431

最も【満足度】が高いのは〔上・下水道〕（3.146）となっています。以下、〔文化・学習・スポーツ〕（3.054）、〔青少年施策〕（3.038）、〔緑化・水辺空間〕（3.032）、〔ごみ〕（3.031）の順となっています。

一方、最も【満足度】が低いのは〔行財政改革〕（2.431）となっています。次いで、〔住宅政策〕（2.500）、〔自転車対策〕（2.583）、〔エネルギー・資源〕（2.596）、〔高齢者福祉〕（2.626）の順となっています。

【重要度】(点数順)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	災害対策	3.661	13	緑化・水辺空間	3.358
2	上・下水道	3.589	14	行財政改革	3.336
3	安全対策	3.566	15	小・中学校教育	3.277
4	高齢者福祉	3.549	16	文化・学習・スポーツ	3.252
5	ごみ	3.515	17	エネルギー・資源	3.246
6	健康づくり	3.468	18	まちづくり・都市整備	3.231
7	子育て支援	3.430	19	青少年施策	3.207
8	生活環境	3.422	20	情報の収集・発信	3.186
9	地域活動・地域支援	3.409	21	住宅政策	3.141
10	交通・道路	3.397	22	産業・消費生活	3.069
11	障がい者福祉	3.374	23	市民参加・市民活動	2.942
12	自転車対策	3.369	24	平和・都市交流・国際交流	2.800

最も【重要度】が高いのは〔災害対策〕(3.661)となっています。以下、〔上・下水道〕(3.589)、〔安全対策〕(3.566)、〔高齢者福祉〕(3.549)、〔ごみ〕(3.515)の順となっています。

一方、最も【重要度】が低いのは〔平和・都市交流・国際交流〕(2.800)となっています。次いで〔市民参加・市民活動〕(2.942)、〔産業・消費生活〕(3.069)の順となっています。

【ニーズ得点】(得点順)

順位	項目	得点 ニーズ
1	行財政改革	8.569
2	災害対策	8.563
3	高齢者福祉	8.428
4	自転車対策	8.142
5	安全対策	8.087
6	障がい者福祉	7.982
7	地域活動・地域支援	7.973
8	住宅政策	7.852
9	エネルギー・資源	7.803
10	生活環境	7.756
11	交通・道路	7.531
12	子育て支援	7.462

順位	項目	得点 ニーズ
13	まちづくり・都市整備	7.420
14	情報の収集・発信	7.265
15	健康づくり	7.179
16	産業・消費生活	6.927
17	ごみ	6.922
18	上・下水道	6.653
19	緑化・水辺空間	6.610
20	小・中学校教育	6.508
21	市民参加・市民活動	6.507
22	文化・学習・スポーツ	6.329
23	青少年施策	6.292
24	平和・都市交流・国際交流	6.202

* ニーズ得点…各項目の【重要度（加重平均）】×（5－【満足度（加重平均）】）で計算。

例；「災害対策」について寄せられた回答数は以下の表のとおり。

【満足度（加重平均）】

（4点×58件＋3点×467件＋2点×224件＋1点×53件）÷802（合計件数）＝2.661

【重要度（加重平均）】

（4点×975件＋3点×411件＋2点×23件＋1点×8件）÷1,417（合計件数）＝3.661

【ニーズ得点】

3.661×（5－2.661）＝**8.563**

点数 回答選択肢	4	3	2	1					4	3	2	1			
	満足	ある程度満足	あまり満足していない	不満足	合計	わからない	無回答	満足度（加重平均）	重要	ある程度重要	あまり重要でない	重要でない	合計	無回答	重要度（加重平均）
件数	58	467	224	53	802	639	63	2.661	975	411	23	8	1,417	87	3.661

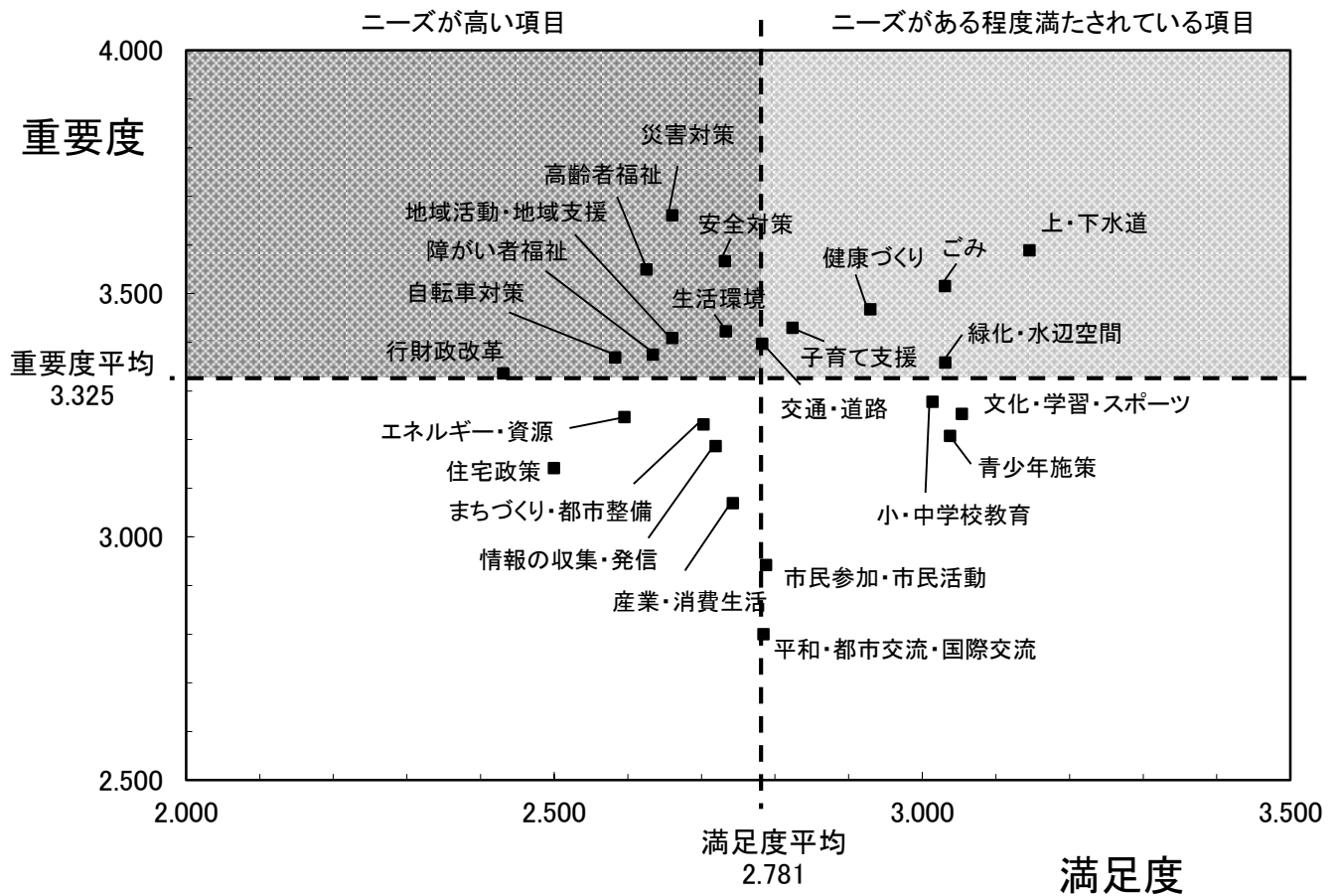
【二一ズ得点】(性別・年代別)

順位	項目	二一ズ得点	男性	女性	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳以上
					～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	
1	行財政改革	8.569	1位	2位	16位	4位	8位	3位	1位	1位	1位	4位
2	災害対策	8.563	3位	1位	4位	3位	1位	1位	2位	3位	3位	2位
3	高齢者福祉	8.428	2位	3位	9位	11位	6位	2位	5位	2位	2位	1位
4	自転車対策	8.142	6位	4位	1位	6位	3位	5位	3位	6位	7位	5位
5	安全対策	8.087	4位	7位	13位	2位	5位	8位	4位	8位	4位	8位
6	障がい者福祉	7.982	5位	8位	22位	10位	9位	4位	6位	7位	6位	3位
7	地域活動・地域支援	7.973	8位	6位	11位	9位	7位	9位	7位	4位	5位	6位
8	住宅政策	7.852	12位	5位	3位	20位	10位	7位	9位	5位	8位	10位
9	エネルギー・資源	7.803	9位	9位	2位	12位	11位	11位	8位	9位	9位	7位
10	生活環境	7.756	7位	10位	8位	5位	2位	6位	10位	12位	10位	14位
11	交通・道路	7.531	13位	11位	7位	14位	13位	10位	11位	11位	14位	16位
12	子育て支援	7.462	10位	12位	14位	1位	4位	12位	15位	15位	12位	17位
13	まちづくり・都市整備	7.420	11位	13位	5位	19位	17位	13位	12位	10位	11位	11位
14	情報の収集・発信	7.265	14位	14位	6位	16位	16位	15位	14位	13位	13位	9位
15	健康づくり	7.179	15位	15位	17位	8位	14位	14位	13位	14位	17位	13位
16	産業・消費生活	6.927	16位	17位	18位	13位	19位	16位	16位	21位	16位	12位
17	ごみ	6.922	17位	16位	20位	7位	12位	17位	17位	16位	22位	20位
18	上・下水道	6.653	19位	18位	10位	18位	20位	19位	18位	19位	21位	22位
19	緑化・水辺空間	6.610	18位	21位	19位	22位	22位	18位	19位	20位	18位	19位
20	小・中学校教育	6.508	21位	19位	21位	23位	15位	24位	21位	17位	15位	15位
21	市民参加・市民活動	6.507	20位	20位	15位	21位	23位	21位	22位	18位	19位	18位
22	文化・学習・スポーツ	6.329	22位	22位	12位	15位	21位	22位	20位	23位	24位	23位
23	青少年施策	6.292	23位	23位	23位	24位	18位	23位	23位	22位	20位	21位
24	平和・都市交流・国際交流	6.202	24位	24位	24位	17位	24位	20位	24位	24位	23位	24位

性別にみると、男性では「行財政改革」が第1位、「高齢者福祉」が第2位、「災害対策」が第3位となっています。女性は「災害対策」が第1位、「行財政改革」が第2位、「高齢者福祉」が第3位となっています。

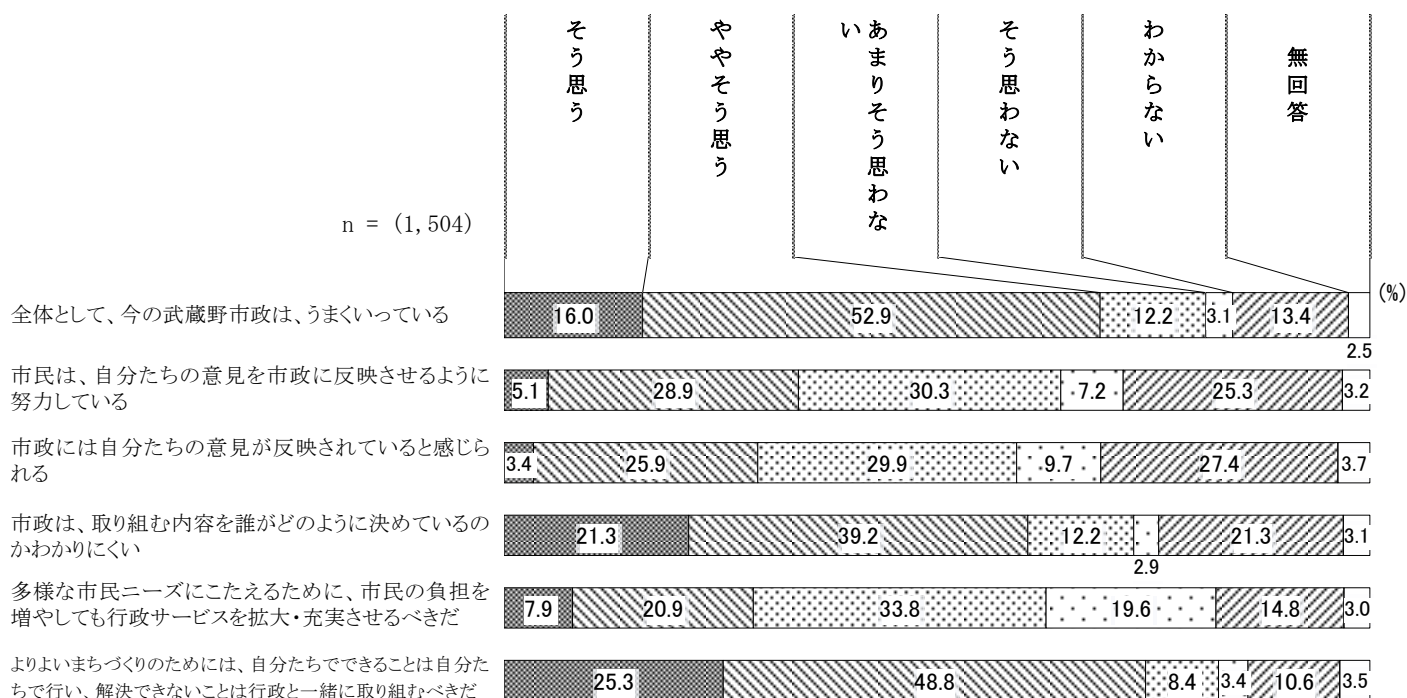
年代別では、「災害対策」は30歳～39歳および40歳～49歳、「高齢者福祉」は80歳以上、「子育て支援」は20歳～29歳でそれぞれ1位となっています。

【プロット図】



上のプロット図において、左上（重要度が高く、満足度が低い：ニーズが高い項目）に位置するのは、『災害対策』や『安全対策』、『高齢者福祉』、『生活環境』、『地域活動・地域支援』、『障がい者福祉』、『自転車対策』、『行財政改革』である。一方、『上・下水道』、『ごみ』、『緑化・水辺空間』、『健康づくり』、『子育て支援』、『交通・道路』は右上（重要度が高く、満足度も高い）に位置し、ニーズがある程度満たされている項目となっています。

問 16 市政の現状や問題点



市政に対する現状や問題点について、おうかがいしました。

『全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている』は、「そう思う」（16.0％）と「ややそう思う」（52.9％）を合わせた《そう思う》が68.9％と過半数を超えています。

『市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している』は、「あまりそう思わない」（30.3％）と「そう思わない」（7.2％）を合わせた《そう思わない》（37.5％）が、《そう思う》（34.0％）を若干上回っています。

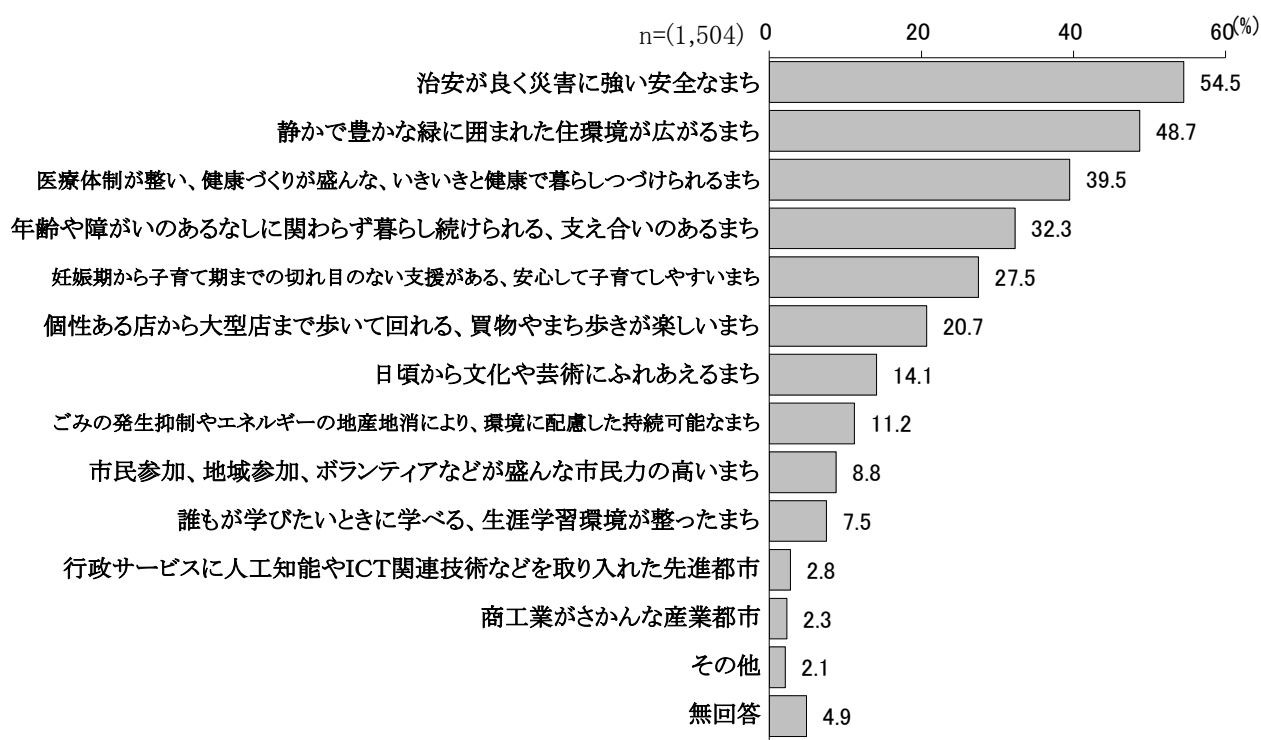
『市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる』は、《そう思わない》（39.6％）が《そう思う》（29.3％）を約10ポイント上回っています。

『市政は、取り組む内容を誰がどのように決めているのかわかりにくい』は《そう思う》が60.5％と過半数を超えています。

『多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ』は、《そう思わない》が53.4％と過半数を超えています。

『よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒にとりくむべきだ』は、《そう思う》が74.1％と過半数を超えています。

問 17 武蔵野市の将来像（複数回答）



武蔵野市の将来像としては、「治安が良く災害に強い安全なまち」が 54.5% で最も高く、次いで「静かで豊かな緑に囲まれた住環境が広がるまち」（48.7%）、「医療体制が整い、健康づくりが盛んな、いきいきと健康で暮らしつづけられるまち」（39.5%）、「年齢や障がいのあるなしに関わらず暮らし続けられる、支え合いのあるまち」（32.3%）などが続いています。

武蔵野市民意識調査報告書【速報版】

平成30年7～8月実施

発行 平成30年11月

武蔵野市市民部市民活動推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話 (0422) 60-1829 (直通)